



「光が、やみの中から輝き出よ。」(第二コリント 4:6)
「光はやみの中に輝いている。やみは
これに打ち勝たなかった。」(ヨハネ 1:5)

メリークリスマス！ 皆さん、お元気ですか。お祈りいただきました「白馬セミナー」、神様の祝福の内に終えることができました。経済が厳しい中で、200~300人でも来られればと覚悟でしたが、最後の2週間でどっと参加者が増え、最終的には、525人の皆さん参加されました。今年もまた、聖霊の助けの中、深い励ましとチャレンジの時を持て、心から感謝でした。

春から準備を進めていた、「ファイアーストーム・決断する愛一夫婦の危機を救う40日プラン」も刊行に至り、今月10日ごろから全国の書店に登場しています。DVDは、すぐに、ソニー、チア・にっぽんとも在庫切れになり、急速、増刷中と、うれしい悲鳴です。12月26日には、また届けられますので、ぜひ、お申し込みください。

チア10年めを迎えた今年1年、主なる神様の助けとあわれみの中での、いい1年だったなーと感謝しています。いろいろとありがとうございました。皆様へのますますの祝福を心から祈っています。

チア・にっぽん代表 稲葉 寛夫

今回、ロサンゼルスから日本に向かったのは、11月初めでした。その数日前に、稀有な体験をして考えさせられました。

**人を助ける機会与えられて——
殺人か、自殺未遂の現場にて思ったこと**

10月下旬、午前1時ごろ、ジョセフがかぜ気味で、眠れなかったので、散歩に連れていきました。すると、道の先で、物音がしました。危ないかなと思い、避けて、向かいの遊歩道に渡ろうとしたら、一人の人が小走りにかけてきました。それで、元の道に戻ったら、遊歩道で、犬を連れた人が、「そこに人が首をつっているように見えるけど、見えるか」と叫んできました。歩道の樹木に近づいてみると、人間のように見えます。顔が青白く、よくできた人形にも見えて、ひざが地面に着く高さで、ロープでぶら下がっています（あとで聞くと、絞首刑の時のスタイルということ）。

「本物の人なのようだ」と10メートルほど先の男の人へ言うと、彼は遊歩道の土手を降りて、近づいてきました。「今はハローウィーンだから、いたずらしてるのかもしれない」。銃の乱射とか始まつたらいけないので、警戒しながら、二人で近づきました。「おい。何してるんだ！」と何回か大声で叫びました。すると、声に応じて、2、3回、体がけいれんしたように動きます。「これは本当の首つりらしい。はずそう」「(稲葉) 警察と救急車を呼ぼう。僕は今、携帯持っていないけど、持ってるか?」「持ってる。まず、おろす。ナイフあるか」「ない」「家は、近くか」「そうだ」「すぐに取りにいってくれ」「OK」「あ、はづれた」。どさっと体が道に転がりました。軽いいびきの音(和紀子によると、呼吸がいったん停止した場合、呼吸が再び、始まったときによく起こる現象とのこと。和紀子



は日本にいる頃、麻酔科医として、救急病棟に4年ほどいました)。「なんだ。酔ってて気持ちよくイビキかいて寝てたのかな、、、」と僕は思いましたが、これは間違いました。この状況のいびきは、脳への障害や脳死に至る可能性が高い、とても危険な症状のこと。

彼は警察に電話し、僕は心臓マッサージしました。「もう、押さなくていい。自分は救急看護やってたから、わかる。警察？ 今、救急車が必要、場所は、、、」。そして1分後、パトカー7台、ヘリコプター、救急車、消防車と次々とやってきました。警察に断って、まず、ジョセ

フを家に連れて帰り（徒歩10分ぐらいの場所）、和紀子を起こしてジョセフを預け、自動車免許とかIDを持って、再び現場へ向かいました。

現場で事情聴取。「どんな音を聞いた？」「なんか、ぱさっと、着てるものを投げるような音」「それって、木につるしたロープに身を投げた音かな」「そうかも」「走り去った男はどんな格好」「黒い影しか見えなかった。背は高くなく、やせてて、小走りに向こうへ歩いて去った」。。。そして、免許証を求められ、電話番号等を聞かれて、聴取は終わりました。一緒に救助した散歩の男に、「God bless you!」と言って別れました。

帰り道、遠巻きで見てた人が聞いてきました。「どうした？ けんかがあったのか」「木に首をつってた人がいて、助けたんだ。幸い、まだ命があった。警察が女性だと言うから、びっくりした」「何歳？」「30ぐらいかな。僕たちはずっと男だと思っていた」「じゃ、あそこの家の娘だと思う。一緒に住んではいないけど、アルコール依存症で。。。でも、生きてたなら、それは良かった」ということで家に向かいました。まずは、人を助けることに関われたことは良かったです。家路の途中、救急車とパトカーが僕を追い越し、サイレンをつけました。現場に到着してから、すでに30分あまり経っていたと思います。和紀子によると、まず現場で蘇生させ、容態を安定させてから移動させること。脳にダメージを及ぼすかどうかは、呼吸が止まつて、約3分以内の時間が勝負なのだそうです。

6時間に2度の事件

実は警察は、この日2回目でした。夕方、ジョセフを抱っこして散歩している時、パトカーが急行しました。僕の10メートルほど先で、大きな急ブレーキ音とブレーキで焼き焦げたタイヤの黒煙が2メートルぐらいも上がる中で、急停止しました。あんなに黒煙が出るのは見たことがありません。

二人の警察官が拳銃を構えながら、一人はドアへ、もう一人は離れて、前方の警官を援護しつつ進んでいきました。完全に映画の世界。もちろん、リアルだし、警官は命かけているから、もっと迫力があります。銃弾の流れ弾とか飛んできたら危ないと思ったので、少し離れて見ることになりました。パトカー5台ぐらいが到着し、中にいた一人の男性が手錠をかけられて出てきました。

首にロープをかけた女性の事態に遭遇したのは、その6時間後でした。まずは当人と、関わった人たちへの祝福を祈りました。なぜ神様は、2度もこんな体験させるのかなとも思い、考えました。和紀子は「恐いねー」僕は「でも、人の命を助ける役目に用いられたから、恐いというよりは、感謝な気持ちだったよ」。心臓マッサージとかした感覚が、手に残っていました。

ジョセフは赤や水色のサイレン灯がまぶしい、パトカー、消防車を間近に見て、ワーオという感じで上機嫌。ヘリコプター音も激しいし。1歳1ヶ月で、すごい現場を見てしまったのですが。

事件が許される中で

僕たちが住むバーバンク市は全米でも安全な市のベスト10に入ると言われています。映画関係者は住民の40%の街で、その街の教会で、今の「Kingdom Come」の監督や多くの映画人と会いました。でも我が家の近辺では事件は少なくありません。

1回目。7、8年ぐらい前。午前3時頃、和紀子の枕元に大きな黒人の人が立っていました。和紀子が目を覚ますと出て行ったそうです。僕は、日本でセミナー中でした。2回目。6年ぐらい前。家から30メートル離れたところにバーがあって、そこで銃撃戦となり、容疑者は逃亡。非常線が張られ、そのバーからは初めての人家となる我が家も、警官がチェック&警備。和紀子は旭川でセミナー中の僕に電話をくれ、祈っててとのことで。20数発の銃声を聞いたとのことで、さすがに「恐い」とのこと。そして、今回が3回目と4回目。今度は、僕が遭遇しました。

その出来事の朝、ジョセフが6時すぎに起きました。鼻をつまらせながら、僕のところにやってきたので、外に連れいくことにしました。和紀子が目を覚ましたので、「『はなみずこたろう』くんと、現場検証に行きます」と明るく言ったら、吹き出しました。外は朝焼けで、雲はサーモンピンク。小鳥たちのさえずりが、ひとりわ大きく聞こえます。

3分以内 一 緊急性ある人助け

歩きながら、なぜ神様は今、このようなことを許されたのだろうかと思いました。最初は「サタンが獅子のごとく



歩き回っているから、目を覚ましなさい」「気をつけなさい」といった警告の聖句を思いました。あるいは、逆に「恐れるな。わたしがあなたと共にいる」などの勇気、励ましの聖句。ふと思い出したのは、遭遇する前、ジョセフを抱っこし、「神様、どうぞ、あなたの知恵を満たして、私が成すべきことを成し、進むべき道を進めますように」と祈りながら、歩いてたということです。その一つの答えとして、人を助ける業に関わらせてもらえたということかと思いました。

しっかりしなさい

そして、それは緊急性あることを思いました。事件の方は、「約3分以内」というタイムリミットの中で、助けられる必要がありました。10秒違うことで、その後の人生は大きく変わるとすれば、何気なく過ごしてしまう、自分に与えられた「時間」の意味は、恐ろしいほど、重大です。脳障害、脳死、そして死亡、あるいは、その後、回復し、主と出会う新しい永遠の人生の始まりか。

今、たずさわらせていただいているチアの働きも、聖書の映画「Kingdom Come」の制作も、実は、秒単位でまったく人生が違ってしまう、そのような緊急性と重大性をもたらしうる、そんな、人を助ける業に関わらせていただいているんだよ！ しっかりしなさいと、主に再確認させられた気がしました。

イエスの血潮

ジョセフと共に現場に向かい歩きながら、昨日の夜のように祈りました。「罪深い自分が、主の十字架の血潮で清められ、赦されますように。使命を達成するに必要な力、知恵、能力、仲間等与えてください」と。現場は、もう何もない、いつものままの姿でした。彼女が苦しんでいた歩道沿いの樹木があるだけ。そして、彼女の実家らしい家。あたりは、朝の静けさの中に朝日が差し込んで、明るいです。彼女の回復と祝福を祈りました。自分自身が悔い改め、備えていく必要を思いました。

神様のあわれみの中で

「神様は、あわれみ深い方だなー」。成田空港で、RCスプロールさんの到着を待ちながら、私は、そう思っていました。今年は、経済的にも厳しく、参加者の皆さんの負担増が予想されました。5月コンベンション、8月サマーキャンプと参加者はここ数年の中で多かったです。白馬については、遠距離でもあり、参加者減を覚悟し、チアの初心の「1人にでも2人にでも何か助けになれば」を心に刻んでいました。でも驚いたことに、セミナー前々日には520名に至っていました。最終的に神様は、今回で、9回目を迎える秋のセミナーでは、4番目に多い皆さんを送ってくれました。

5年間で3度のガン告知



感謝をしていると、RCさんが税関を経て、元気にやってきました。「デニースさん（奥さん）のガンの調子はどう？ チアのみんなが祈ってるよ」「ありがとう。今、実家の両親が看てくれる。今回、再発なんだ。最初は5年前。僕も3年前、Hiroと会った直後、ガンと診断された。今は大丈夫だけど。僕ら夫婦はこの5年に3度、ガンの診断を受けたことになるなー」。今も、5歳から16歳の7人の子どもをホームスクーリング中。私は言いました。「そんな時に、よく日本へ来てくれたね。とても感謝だよ」。

RCさんは8セッションという、過去最高の数のセッションを引き受けってくれました。「子どもが与えられるということは神様からの祝福です」「妻は、ガンになった時、自分がホームスクーリングよくできてないのでと落ち込んでいました。私は妻に言いました。子どもたちは、今日、君のところに来て、具合はどうか、気遣ったかい？ 兄妹で助け合って、食事を作ったり、後片付けをしたりしたかい？ 山のような洗濯を洗ってくれた？ 君のために祈ったり、賛美したりしたかい？ それができているんだから、今、最高のホームスクーリングができているじゃないかと」「神は、親に子どもを育てる責任を与えました。専門家に任せなさいとは言っていない」「サタンは巧妙で、わからないように忍び寄ってきます。でも、大事なことは、その頭は、神の子孫によって踏み碎かれること。でも、私たちは、神の子とされたアイデンティティを、わからなくせられがちです。私は、自分の4歳の子どもに、君は何者かと聞きます。子どもは答えます。私、スプロールは、神の戦士の家族だと」

「白馬いやなんだよねー」「なぜ？」

参加者の皆さんのお反応は深く、ある方が話に来てくれました。「これだけ用いられていることもあり、痛みも通され、サタンの攻撃にもさらされてきたのだと思いました。とにかく励まされたし、お二人のために祈り続けたい」。

今年の白馬は雪は初日に少しあったぐらいでした（雪は過去7年のうちに、2度）。でも、チルミニを始め、エン

ジョイしてくれてたようです。最終日、エレベーターで出会った二人の女の子、11歳ぐらいのAちゃんと6歳ぐらいのBちゃんが話してました。「白馬、いやなんだよねー」と、11歳ぐらいのAちゃんが沈んだ顔。「(稲葉)え、何が?」。何かつまらなかったことがあったのかなーと思いました。「帰る時間が来ると、すごくさびしくなっちゃってーー」(あ、なんだ。と安心。すごいドラマチック。Aちゃんの最初の一言からは、その真意が、まったく読めなかっただ。)「帰りたくないんだよねー」と6歳ぐらいのBちゃんが続きました。子どもたちから、こんな本音が出てくるなんて、すごいんだなー、すごいことを担当させられているんだなーと改めて感謝しました。ある方が近づいて言いました。「今年は4年目。そろそろ、マンネリかなーと思って、最初、来ないつもりだった。でも、迷いながらも来ることにした。そうしたら、本当に良かった。今年、新しく目が開かれることが多かった。白馬にマンネリはないねー。本当に良かった」「初めて来た。サマーキャンプに行って、大体チャーチ&ホームスクーリングの輪郭がわかった。でも、ここに来て、はっきりとチャーチ&ホームスクーリングの本質がわかった。本当に感謝」「今年で7回目の白馬。つまり、毎年。今年は、参加者との交わりが深かったというか、本当に良かった。みんな、心をますます開いてきてるのでは」

年々、心開いて話す雰囲気へ

交わりが年々、深く与えられていっている、そのような雰囲気になっている...、このようなコメントは、夏のサマーキャンプでも多かったコメントでした。

家族・教育を聖書への回復（チャーチ&ホームスクーリング）という旗の下に、主に集められた者同士として、深く交わっていく、その恵みですね。もしかしたら、発足して10年という歳月の中で、年に1~3回と会っていく中で、一層、心許す関係が導かれてきているのかなとも思いました。いずれにせよ、年々、深い交わりが与えられ、新しく加わってくださった皆さんも、その開放的な雰囲気に、心を開きやすい思いでおられるというのは、とても感謝なことと思いました。

今年、僕自身は、期間中、久々に鼻血と戦っていました。高校時代から、がんばり過ぎると鼻血が出る習慣がありました。白馬前も、「ファイアーストーム」入稿やビデオ編集、ニュースレター、映画関連のミーティングほかと、いろいろ続いていました。それと、今回、いつもメインの通訳の青木先生の体調を考え、僕が通訳を5つ担当することになりました。自分の講演等3つと合わせてヘビーだったかな。でも、自分が伝えたいと思っているテーマの通訳で、すっごい楽しくもありました。それと新しいグランプリ企画や、2晩のミッドナイト試写会で、タフスケジュール。どれも祝福され感謝でしたが、途中から、トイレットペーパー入れながら司会してました。3日めは、ステージ下で見てたスタッフから、「稲葉さん、鼻が出てました」と言われて、「そうじゃないんだー」と爆笑して説明しました。その後、10日間ほど、出たり止まったりでしたが、でも精神的には、僕個人とし

ても、とても楽しい、喜びあふれる白馬セミナーでした。

別の角度から

セミナー数日後、白馬に参加してくれたA宣教師と話す機会がありました。「チアのスピーカーはいつも、最高に素晴らしい、僕は心から尊敬し、感謝している。でも、今回のRCは、心穏やかに聞けなかったんだ。なにか、聖書だけ教えていればいいという感じで、ほかの科目はいらぬみたいに聞こえて。チャーチスクーラーやホームスクーラーで、なんか、ほったらかしで、学力も足りなくて、通用しないような子もいるし」「(稲葉) Aさんが、誰を指しているか、わかるけど。そういう放任のケースも中にはあるでしょう。それは残念なケースで、励ましたい。でも、多くはないよ。チアとしては、聖書に基づくしつけとか、動機づけ・勤勉、資格、実力をつけるといったことも強調しているよ。アメリカのホームスクーラーの全国テストの平均値は20%ぐらい高いけど、日本も実力（テストの点だけではなく）は、かなり上回っているし、伸び続けていると思う。

個々ではなくて、日本全体を見れば、聖書に基づくしつけや、勉強の動機づけに、眞面目に取り組んでいる人が多く、放任した結果に悩むというよりは、完璧主義というか、あるいは、社会との比較の中で、漠然とした不安感で親がぶれたりして、苦しんでいるケースが多いよ。それで、しつけ等で、親自身がぶれてしまったり。だから、今回、RCが、枝葉ではなくて、基本に帰って、聖書の本質で行こうといったメッセージに感謝した人、多かったよ。分科会も、最後まで参加者が多かった。もちろん、RCは、一般科目的学びの必要を否定しないよ。彼の子どもも、隠遁生活ではなく、スポーツジャーナリストをめざしたり、いろいろな方向で伝道に取り組もうとしている。

彼の強調した、聖書が言うように、親が子育ての責任を持つ。専門家信仰にならず。まず、こまかいところではなく、聖書に基づく、しつけや教育をしっかり押さえようということは、日本の多くの親や教師には励ましたし、必要なことだと思うよ。

一人で家を建てる文化、素人は口を出さない文化

日本と、アメリカには、文化の違いがあるでしょう。アメリカは、よく一人で家を建てる人がいるでしょう。水道、電気、設計ほか、全部、一人でやることを褒める社会だよね。聖書が言うように、真理にある自由と真理に生きる独立を重んじるね。でも、日本は、違うよ。「専門家に、ゆだねることはいいことだ」「素人は口を出すな」みたいに教育されて育つ。個人差はあると思うけど、概して、とても一生懸命で、眞面目で、完璧主義かな。協調性といいい面もあり、まわりとの調和が重んじられる美德があるけど、反面、ほかの人がどう見ているか思い煩ったり、権力や権威、専門家の意見に弱かったり、マイノリティであることに不安になったりする。努力家で熱心で、仕事も丁寧だけど、プライドも高く、競争意識も激しい。敏感で賢明で洗練されたところもあるけど、神経質で、本質よりも形に走

って、内輪もめしたり、挑み合ったりもしやすい。謙遜で学習意欲が旺盛だけど、自己が確立していないケースが多く、伝道も拒否されることに傷ついて、しなくなっているクリスチャンも多いかな。大事だとわかっていても、大義よりも、大勢に流れやすいというか。そんな風潮の中で、集団で認められたプロに任せなさいという観念があって、自分のような素人には、できないと教え込まれ、不安になりがちだよ。だから、聖書の教えは正しいとわかっていても、周囲と違う、チャーチ＆ホームスクーリングに立ち上がることが大変だし、始めて、自分には無理ではないか、、、と悩むよ。子どもの今に、一喜一憂して、せっかく出会った真理も手放しがちだよ。真面目さと責任感あればあるほど。でも、その時に、枝葉はともかく、聖書という岩の上に立ち続けているかどうかをチャレンジし続けることは大事だと思う。僕も、家一軒、自分で全部建てようとは思わないもの(笑)」

高認は簡単！ 準備は必要だけど

「(Aさん) ふーん。なるほど。でも、あるチャーチスクールの校長が、『高認(高校資格卒業程度認定試験制度)はとても難しい』と僕に言って驚いたことあるよ」「それは驚きだよ。その発言が事実とすれば、それも、大勢ではないと思う。あるいは、さっき話した『不安感』か、『コンプレックス』というか、あるいは、実際、何か是正する必要があるか、、、だと思う。どこのチャーチスクールも、ホームスクーラーも完璧ではなくて、悔い改め、謙虚に学ぶ側面が必要だから、何か不足があるのはしょうがない。そのためにも、毎年、コンベンションも白馬もあるよ。そこで軌道修正するかどうかは大事だけね。

高認の合格率は実際、高いよ。ほとんどのチャーチ＆ホームスクーラーたちは、2年ぐらいかけて合格してるよ。1科目に3ヶ月ぐらい、じっくり準備すれば受かると、多くの子どもたちが証言している。基本的に、高認は簡単だよ。自動車免許みたいなもので、準備は必要だけど、受からせるための試験だから。もちろん、準備する努力は必要だけど、まじめにやれば受かるし、それで国公私立大への合格者も年々、増えてるよ。大学に行く行かないは大きな問題ではないけど

両親や教師がぶれなければ

「今後、チャーチ＆ホームスクーラーは、ますます輝いていくと思うよ。もし、両親や教師たちが聖書に立ち続けることをぶれなければ。そして、失敗しても、常に謙遜に悔い改め、信仰を持ち続けていけば。ご存じのとおり、アメリカでは、RCはお父さんも、本人も、とても有名な神学者でしょ。そのRCが、ただの神学ではなくて体験、様々な試験の中で悔い改め、実践してきた体験に基づき、話してくれたことは素晴らしいと思う。その背後に神様の御手を感じるよ」「そうかー」「今回、Aさんは、一日しかいなかったから、わからなかつたのでは？ 今度は、全日、参加してみてね」「ふーん」

チャーチスクール開校式(奈良)

白馬後、久しぶりに二つのセミナーを引き受け、まわらせていただきました。ひとつは、奈良のチャーチスクール開校式＆セミナー。ホームスクーリングを始めて7年経った牧師夫妻が、そのお子さんと最近、コンベンション等に来られていた家族のお子さんと生徒2人でスタートされました。校舎は小さな靴工場の競売物件を教会の皆さんに手でリフォーム。バステルカラーのペンキで塗られた手作りのスクールに入るやいなや、何か雰囲気が明るく、「開校、うれしい！」といった喜びに満ち溢れてるなーと強く感じました。セミナー後の食事会も楽しかったです。「いろいろな試験もあると思いますが、聖書にあって、それぞれの親がチャーチスクール任せにせず、責任を持ち、忍耐し、助け合い、聖書に従って、心配しないで、岩の上に立ってやっていきましょう」と話させていただきました。初めての方々とも、とてもうれしい出会いに恵まれました。その夜、京都のKIUの先生方が招いてください、翌日も、楽しいミーティングを持たせていただき、とても感謝して東京に戻りました。

「チャーチ＆ホームスクーリングを考える会」(米沢)

翌週は、山形県米沢市の「チャーチ＆ホームスクーリングを考える会」のセミナーでした。昨年発足した同会の3回目のセミナーを引き受けさせていただくことができました。うれしいことは、近隣の山形、宮城からチャーチ＆ホームスクーラー5家族、そして東京からも1家族で合わせて6家族もチャーチ＆ホームスクーラーが集結しておられたのです。そこに、関心を持たれている方々含めて40人あまりが集まってくださいました。これもまた、すごい楽しかったです。様々な質問も出て、2時間はあっという間に過ぎてしまいました。その後、懇親会でそれぞれのご家族が自己紹介、僕が「コメントする」となってコメントする:)という面白い企画がありました。就学年齢を迎えるとしておられる方々も多く、「魂が天国に行くか、地獄に行くかが懸っている選択」であることや、「緊急性ある選択」ということも話させていただきました。「一見、ホームスクーリングすると、世界が狭くなっちゃう不安を覚えてたけど、いろいろ、選択肢が増えるんだとわかりました」と



奈良のチャーチスクール開校式＆セミナー

参加された方が言ってました。

よく働く、ティーンたち

11月末、書籍『ファイアーストーム・決断する愛』が、いよいよ届きました。DVDとのパッケージ作り等、ボランティアのティーンや親御さんたち、10人が2日間に分けてくれ、手伝ってくれました。彼らは、みな真面目で、作業が早く、スタッフ一同、「チャーチ&ホームスクーラーはすごいなー」と、改めて励されました。印刷会社社長の古川さんも、最後、「彼らはよく働くなー」とボツリとおっしゃってました。僕も、じっくり話す機会は多くないので、その意味でも励されました。やはり「果樹園は森となり」ですね。ボランティアの機会、ご希望の方は、どうぞ、チア事務局まで声をかけてください。

子育ての恵みや喜びを話せない傷み

約40日の日本滞在を経て、成田空港に向かう前夜、千葉のチャーチスクールの先生に招かれて、一泊させていただきました。そこに来ていたゲストの牧師さんは、15年ぶりの、予期しなかった再会の方で、それも感謝しました。

15年前に出会ったことのある子どもさんたちは、「今、大学生になっているが、宣教師の子どもとして国を変えた生活の中で、アイデンティティの問題で苦しみ、神様からも教会からも離れてしまっている状態です」とのことでした。それで、「自分は心から子育ての恵みや喜びを話せない」と、正直に分かち合ってくださいました。牧師さんの知人の方も同席していたのですが、その苦しみをずっと背負ってこられたことは知らなかったとのことでした。このような話はめずらしくなく、この10年、日本全国で、全米で、どんなに大きな教会の牧師や有名な伝道者、宣教師の子どもたち、熱心なクリスチャンの親たちからでも、ごく当たり前に起こっていることとして、聞き続けてきたことです。重大な必要と、緊急性を思わされました。

今、どうあってもあきらめないこと、聖書は、学校や社会、同世代の仲間の影響に任せたり、さらし続けることを危険視し、警告していること（ルカ 6：39、1コリ15：33ほか）。親に教育の責任を与えていること（申命記 6：4－7）、「父の心を子に向け、子のこころを父に向ける」（マラキ 3：6）その時が来ていることなどを話し合いました。

幸い今、子どもさんとの関係は、少しづつ回復基調はあるとのことです。子どもさんが、神様、親とのきずなを回復すること、その体験を通して、牧師家族が、孫や、ほかの人々の教育、家族への回復へとも用いられていくよう、みんなで祈りました。

ジョセフ、200メートル歩く

ロサンゼルス空港には、和紀子とエミリとジョセフが待っていました。40日ぶりのジョセフは、1歳3ヶ月。急に少年のように見えました。先月は、まだ2、3歩、歩くだけで、後はハイハイが得意でした。でもすでに、どこ

とこ転びながらですが、200メートルは歩くようになっていました。チアの赤ちゃんたちを見るたびに、1歳10ヶ月はこうなるのか、2歳になるところなるんだーと、ジョセフとダブらせて見てました。再会して、とてもうれしかったです。「胎の実は報酬なり」。本当に神様からの祝福だなーと思いました。

ピアノの先生、教会へ

この前の日曜には、教会の子どもたちのクリスマス劇で、真祈史はピアノ演奏をしました。一番、うれしかったのは、真祈史を7年間教えているピアノのジェームズ先生が、礼拝に来てくれたことです。初めてのことでした。この練習を始めた当初は、「自分にできないレベル」と苦戦していました。それまでの1ヶ月で6人が辞めたあとに、H Sの仲間の関係で真祈史が指名されたのだそうです。練習する中で、私の知ってるピアニストから、「いいコーチの言うことを聞くこと」、「自分のためなく神様のためにやっていることを確認すること」というアドバイスを受け、次第に力を得ていきました。

ジェームズ先生は、まだクリスチャンではないですが、これまでトラクトとからもらっていました。私は、彼に感謝しました。「いい指導、ありがとう。僕の友人が2つのアドバイスしてくれた。いいコーチの助言と、自己実現ではなく、神様のためにやるというゴールの確認が必要だと。真祈史と僕は祈った。真祈史は、あなたに聞くと言っていた。そして翌日、あなたは、できるだけゆっくり弾いて練習してごらんと、的確なアドバイスをくれたんだ。ありがとう」と言うと、ジェームズ先生は「こちらこそ、感謝だよ。6、7年間もピアノを習わせられていた子が、その後、何にもできなくなっているケースをたくさん見てきた。真祈史やエミリは、自分たちでどんどん練習していく。そのお陰で、どれだけ自分が励まされ、ほかの生徒に教える役に立てるか、Hiroたちはわからないと思うよ」と言ってくれました。その彼が、演奏礼拝の当日、初めて教会に来てくれました。真祈史の演奏もすごく良かったです。明日は、ダウンタウンのホームレスの給食所で、真祈史とエミリは、賛美グループのバンドメンバーとして、伝道演奏に行きます。そこにもジェームズ先生が来たいと言ってくれました。これも、すごい感謝です。チャーチ&ホームスクーリングの目的である「伝道」の扉も少しづつ、主が開いてくれていることを感謝しています。

坂の上の雲でスポット 祈りへの感謝！

最後に皆さんの祈りへの感謝です。今、NHKで「坂の上の雲」（司馬遼太郎原作）がドラマ化され、病床の正岡子規を記者として育て、父のように才能を引き上げていく、陸羯南（くが かつなん：佐野史郎）の歩みが、突然、スポットを浴びることになりました。歴史家で、陸羯南の研究をライフワークとする我が家の父、おかげで、週刊朝日とか、地元の新聞から、いろいろと取材受けてるみたいです。脳梗塞や心臓病で、それぞれ2度倒れ、生死の境をさまよったりした時は、皆さん、一緒に祈ってくれてありがと

うございました。おかげで、生誕150周年記念事業とか、本の刊行とか、貴重な実を結べたのですが、今回のドラマ化によって、これまでの研究がさらに生かされる恵みにあずかっています。

この前、「週刊朝日は手に入ったけど、東奥日報（地元の新聞）の連載始まつたら、チアに送ってね。お父さん大変だったときに、全国のチアの皆さんが何千人も祈ってくれたでしょう。ここまで回復できましたって、報告しなきゃ。週刊朝日はこっちで手配できるけど、東奥日報ではできないから」「あ、そうだね、、、そうだったね。じゃあ、載つたら、送るから」。僕の信仰を理解しようと、シナイ山に行ったり、母を教会に連れていったり、聖書やイエス様のことも考えてくれている父です。イエス様の栄光を表す歩みに導かれるよう続けて、お祈りください。

土の器の中の光

このように、今年の1年もイエス様の恵みとあわれみと助けと感謝の中に、過ぎていこうとしています。

「光が、やみの中から輝き出よ」と言われた神は、私たちの心を照らし、キリストの御顔にある神の栄光を知る知識を輝かせてくださったのです。（第2コリント 4：6）

私自身の心はやみ以外、何物でもないことを覚えます。でも、この汚れたもろい器に、神様は、ただあわれみゆえに、キリストの宝を入れてくださった事実も覚えます。「私たちは、この宝を、土の器の中に入れているのです。それは、この測り知れない力が神のものであって、私たちから出たものでないことが明らかにされるためです。（第2コリント 4：7）

やみに打ち勝つ光、2010年へ

光はやみの中に輝いている。やみはこれに打ち勝たなかった（ヨハネ 1：5）。サタンは狡猾ですが、キリストは圧倒的な勝利者で、「彼は、おまえの頭を踏み碎き」（創世記3：15）ます。そのイエスの血潮をもって、罪を清めていただき、赦していただきたいと思います。「たとい、あなたがたの罪が絆のように赤くても、雪のように白くなる。たとい、紅のように赤くても、羊の毛のようになる」（イザヤ 1：18）。そして、勇気を持って立ちあがっていきたく思います。「ですから、私たちは勇気を失いません。たとい、私たちの外なる人は衰えても、内なる人は日々新たにされています」（第2コリント 4：16）

皆さんの家族・教育の聖書への回復、チャーチ＆ホームスクーリングの歩みが、新年もさらに祝福されることを祈ります。

チアも、私自身も、緊急の必要にめざめ、しっかり歩み、少しでも皆さんの助けに役立てる新年であることを、お祈りください。

恵みと光に満ちた、よきクリスマス、そして、新年でありますよう、主イエス様のますますの祝福を心から祈っています。

感謝しつつ

稻葉 寛夫

Open Campus 2009
つながる、聖書・世界・私。

1/23 (土)

模擬授業・入試の説明・
キャンパスツアー・個別相談など

TCUはチャーチスクーラー
ホームスクーラーの受験を歓迎しています！



←ケータイサイトも
チェック！

東京基督教大学
TOKYO CHRISTIAN UNIVERSITY

東京基督教大学

検索

チア・
にっぽん

第8回 関東ミニ学習会 (2010/1/25) 絵てがみ教室 & グランプリ・カーレース大会 !

月1回程度の学びや、体育や美術、交わりの機会が持てたらとの声に応えて始まった関東ミニ学習会。昨年もたくさんの方にご参加いただき、また素晴らしいゲストを主が送ってください、感謝でした。第8回、2010年の初めての会は1月に開催します！ どなたでも、奮ってご参加ください！！

日時：1月25日（月） 開場：午前10：00 スタート：午前10：30 終了予定時刻：午後3：00

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京・代々木） センター棟310室 集合

スケジュール：《午前》：絵てがみ教室&グランプリ・カーレース関東大会。講師に新庄

すが江さん（50以上の受賞歴）をお迎えし、好評だったペン画教室。今回は、送って喜ばれる絵てがみ（カラー）を教えて頂きます。「絵てがみは、絵が苦手な人ほど良い作品が描けます！」と新庄さん。おじいちゃん、おばあちゃんや友人に、伝道やチャーチ＆ホームスクーリングレポートの祈りを込めて、心温まる絵てがみを出してみませんか。また、今年の白馬セミナーで第1回を開催し、盛り上がったグランプリカーレース大会、9月に約束していた関東大会を行います！（レースカーをご希望の方は、チアにお申込みください。白馬2010めざして、今からご購入でもOKです。1月15日入荷予定です(450円+送料実費)。）こちらも、どなたでも参加自由です。

《午後》：体育（リズム運動、バレー、バスケットほか。親御さんも一緒にどうぞ！）

「年齢別・運動神経を発達させるための運動プログラムミニセミナー

Part 8（約20分）。特別講師は、藤井一朗さん（九重部屋公認トレーナー、米国公認スポーツトレーナー）。8回目の今回も、家庭で実践できる新しい運動を紹介予定です。

その他の講師：稻葉寛夫（参加予定90%）※スポーツ、工作、器楽、インストラクター募集中！

参加対象：どなたでも大歓迎です。積極的にご参加ください。ベビーシッター等ありませんが、赤ちゃん一緒にOKです。

持ち物： はがき大の白い紙、使用済みの割り箸、筆＆パレット（レトルト食品のトレーでもOK）、墨汁（色落ちしないタイプ）、絵の具、水を入れる容器、描く題材（何でもOK）、レースカー（参加希望者）、体育館シューズ、運動できる服装。

参加費： 大人（中学生以上） 700円 + （食費実費）590円

小学生以下 500円 + （食費実費）540円（4歳以上）

※郵便振替、あるいは銀行振込にてお支払いください。

郵便振替 00190-3-35461 チア・にっぽん事務局

銀行振込 三菱東京UFJ銀行 赤羽駅前支店 （普）1746716 ホームスクーリング・ビジョン（株）



1月25日（月）第8回関東合同学習会 参加申込書 ⇒ FAX 03-6862-8648

ふりがな 代表者ご氏名	(携帯) お電話
(〒 ご住所)	
参加費 大人（中学生以上）1290円 × () 人 子ども（4歳以上）1040円 × () 人 子ども（3歳以下）500円 × () 人 合計 () 円	
参加者ご氏名＆性別＆年令	
ふりがな 男・女 歳	男・女 歳
ふりがな 男・女 歳	男・女 歲

全米300万部突破！ 映画「ファイアーストーム」中軸の書

12月1日、
遂に刊行！

『ファイアーストーム 決断する愛 ～夫婦の危機を救う40日プラン～』

ステファン&アレックス・ケンドリック著



■ニューヨークタイムズ紙全米No. 1！

■全米約2000書店以上で1年間ベスト3入り！ 世界21カ国語で翻訳

全米の夫婦関係を回復させた実践的40日間プログラム

「無条件の愛」をあなたから始めるために――

昨日、ある牧師先生から、「10年めを迎えたチアの今の課題はなんですか」と聞かれました。いい質問だなーと思って考えました。「子どもたち、夫婦・家族の実が育ってきて、祝福されている。今、必要なのは、私自身（稲葉寛夫）が、悔い改め、無条件の愛を実践できるよう、神様にお願いし、祈ることだなー」。そのような思いにさせてくれたのは、この本の翻訳等、示され続けたことが大きいです。

翻訳については、10回以上、チェックを経ています。私自身は2回やり直しました、それは途中、「あ、これは、クリスチャンだけでなく、ノンクリスチャンにも用いられる」と気づいたからです。十字架の福音は、19日目、20日目と登場します。ふつうなら「間に合ってます」という反応もあるかと思います。でも、今回の場合、読者は、「無条件の愛」は正しいと思っていても、自分ではできないと痛感している、その実感、生活感があるケースが多いと思います。そのように耕され、ニーズを感じているときに、十字架の福音の意味がひも解かれます。無条件の愛は、キリストを迎えて、聖霊の愛に導かれるときに初めて実戦できる、というチャレンジを受けます。

これはノンクリスチャンの生活に根ざした、とても効果的な伝道の武器になると実感しました。それで、今の訳ではいけない、訳文のクリスチャン専門用語等はできるだけ避けて、ノンクリスチャンの読者でも、できるだけ、わかりやすい訳にする必要があると、示されました。それで、最初から、全部、訳し直し、校正し直すことになりました。

実際、ノンクリスチャンの方が、次々と興味を示してくださいました。試写会でも、ノンクリスチャンの方の反応も良く、書籍を読んだトーハンの人々の反応も良かったのです。それで、トーハンを通して、全国の一般書店にも流してもらえることとなりました。今、改めて、これは、伝道の強い武器になると実感しています。

『決断する愛』はじめに より

聖書は、神が、結婚を良きものとして創造されたと語っています。結婚は、麗しく、たとえられないほど素晴らしい、神からの贈り物です。神は結婚を用いて、私たちから孤独感を取り去り、より大きな力を發揮する力を与えます。家族を構成させ、子どもたちを育てる特權を与えます。そして、夫婦や家族の親密なきずなによる祝福を味わわせ、私たちに人生の深い喜びを与えてくれます。しかし、生涯を共にするパートナーを通じ、自分の持っている成長すべき側面や問題、自己中心性が示されることも、結婚の重要な一面でしょう。そして素直に学び取り、教えを受け取れる人であれば、結婚において最も大切なひとつのこと——すなわち、愛するということ

との本当の意味を学ぶでしょう。この深く強力な結びつきから、不完全な他人のひとりである伴侣を、「無条件の愛」で、いかに愛するかを学ぶ歩みが与えられるのです。本当に素晴らしいけれど、また難しくもあり、人生が根本から変えられる。これが結婚です。

…チャレンジたっぷりのこの40日間では、困難な過程を通ることが必至となるでしょう。けれども、驚くばかりの恵みと喜びも得られるはずです。この挑戦には、既然と立ち向かう精神と、最後まで決意を貫き通す姿勢が必要とされます。…早々に退却する人々は、素晴らしい恩恵を獲得するチャンスを自ら逃してしまうでしょう。この40日プランに取り組み、毎日1日分を実行していくなら、皆さん的人生と結婚生活が良い方向へ変えられるはずです。

ファイアー・ストーム

「ファイアー・ストーム」を見て（H・Mさん）

家族で、試写会を昨日しました。二世帯に住んでいて、2階の我々のところは小画面の安物テレビでしたので、一階にある父の37型テレビを二階に借りて行こうと、話に行きました。話を切り出しても、なかなかうんと言いません。なるほど、37型は大きくて重いので運べない。どうしてもだめということで、「それならここで見たら」そう言ってくれるので。実はこれが神様の導きでした。

結局、いつもは就寝する8時頃から、一階で、映画が二時間始ましたのです。なんと、まだ未信者の両親が一緒に見てくれました。その和室が寝室なのですから。

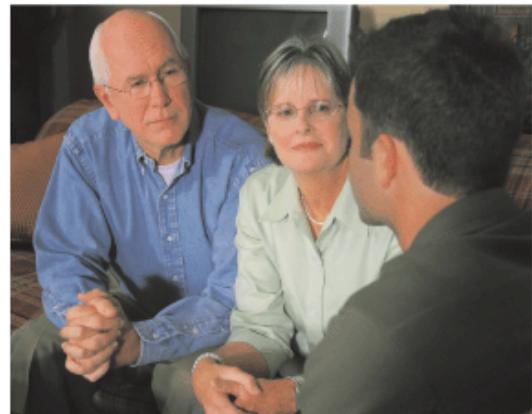
どうなったと思いますか？ The Endの字幕で両親は拍手をして感激していました。

「おばあちゃん、映画のセリフを復唱しながら、見てたよ」と私の娘が後で伝えてくれました。愛と信頼の回復ストーリーです。独身の娘も息子も、「家族回復のドラマ」として感動し、本当に良かったという感想でした。それは悔い改めのすばらしさです。そして最後の最後のどんでん返しが印象的でした。

だまされたと思っていただいて構いません。ご自身のために、ティーンエージャーのこどものために、未信者のつれいののために。映画の出来は、予想の150%です。本当に「一級品」の出来です。ドキュメンタリーを見るようで違和感がない。自宅をシアターにして、ご両親や知人とみていただくことは素晴らしいでしょう。「伝道の大きな武器」となりましょう。

<最近のコメントから>

- 50代牧師 「80名で試写会をして、半数がノンクリスチヤン。すべてのテーブルで泣いてる人がいて、途中、ティッシュペーパーの箱を全部、置きました。これは、今、日本に必要です」
- 60代男性 「伝道に最適。自分の娘には絶対、見せます」
- 50代牧師 「結婚カウンセリングに最適。実践しながら、できる。我が家でも、これは実践したい」
- 40代女性 「夫から、絶対、見て、そして、読むように言われました。夫は映画を二回見た。娘たちにも見せるんだと言っています」
- 20代男性 「将来、結婚したときのために、ためになるよと言われたけど、違うと思う。これは、悔い改めの作品だ！今、自分にすごく必要だった」
- 50代男性 「頭をずっと、下げて見ました。深く胸を探られました。これは、すべての人に勧めたい！」
- 10代女性 「すごく、いいよ。もう20回ぐらい見た。すごく良かった」
- 40代男性 「試写会、夜10時からでしたが、120名あまり、集まってくれました。途中、席を立つ人がいなかった。最後、泣いてる方の多さに驚き、満足感とチャレンジ、希望に部屋全体が満たされた雰囲気だった。やってよかったです」
- 30代女性 「夫と一緒に見て感動しました。未婚の方、既婚の方、どなたが観ても感動すると思います」



感動する家族回復のドラマ

●60代男性 「この本から、夫婦関係だけでなく、日常的に他人への配慮についても大切なことが学んだ。クリスチヤンになって長いが、こんなことも知らなかつたということが多く、本当に素晴らしい」

●40代女性 「夫が夫婦関係を改善しようと努力する姿に涙！ それがなかなか妻に伝わらない歯がゆさ！ ゼひとも夫婦で見ていただきたい1本です」

●40代男性 「息子が見たいと言っている。今から、見たら、本当にいい夫になると思う」

●10代男性 「これはすごくいい。我が家では、DVDを2本買って、ノンクリスチヤンたちに渡せるようにしている。クリスチヤンになんでも、全部、思ったとおりにうまくいかない。花束渡しても断られたり、リアルだし。でも神様の素晴らしさがわかる。ストーリー展開も面白い。自信をもって渡せる」

●50代宣教師 「私は結婚式のミニストリーをしています。これは、すべてのカップルに私からプレゼントさせていただきます」

●30代女性 「『ファイアー・ストーム』観て、夫に『主人公、あなたに似てるね』と言うと、『俺と同じだ！ すごく考えさせられたよ』と言ってました。私たち夫婦への大きなチャレンジと励ましになりました。ありがとうございました。早く、本が読みたい」

「ファイアー・ストーム」 メディア紹介

ファミリー フォーラム マガジン冬号



「ジョージア州にあるキリスト教会の企画作品だけあって、土台に福音が組み込まれている。…夫婦ゲンカは、どこの家庭にもある。離婚後の生活を描いた物語は、いくらでもある。しかし夫婦ゲンカをどう收拾するか？「離婚」の2文字を頭に浮かべた夫婦が、どうやって再び愛の炎をかき立てるか？それを描いた映画は見たことがなかった。後味のいい映画である。ご夫婦で見ることをお勧めします。(記事抜粋)」

全文はwww.cheajapan.com 新聞記事・書評欄をクリックどうぞ。

皆さんからの映画評論

【RV】(H・Tさん)

「家族を大切にしよう」というテーマで、働きすぎのお父さんたちが観て「自分が一生懸命家族を犠牲にして働いている理由」を問い合わせる映画だと思います。家族を養うために働いてるのに家族から見捨てられたら元も子もない、ということが伝わってきました。

逆に養われている家族には「お父さんが職を失ったら今の生活が成り立たない自覚を持つ必要がある」というメッセージだと思います。

登場するホームスクーラー一家は「いつも一緒にいるか

リバイバル・ジャパン 2009.10.15号



「『愛せなくなった人間をどうやったら再び愛せるようになるのか』という、この世を生きる人間の希求の願いとその解決を描いているため、約2時間の映画に最後まで引きつけられる。

「目的が『伝道』であり、制作者は『聖書的』であることにこだわっている。(記事抜粋)」

ら仲良くて、子供たちは勉強がはかどる」といういい面を見せててくれています。最後にポップの子供たちが「うちもホームスクールしよう」と言っていたのが印象的。娘は映画のコメディさが気に入って「超おススメ!!」だそうで、2週間で5回も観てました。

「フェイシング・ザ・ジャイアント」 (S・Sさん)

チームのために、聖書の言葉が励ましになっていて、とても良かったです。泣けるし、笑えるし、励まされるし…感動します。

9月の伝道会議である牧師が宣教についてメッセージしていた3つのポイントを思い出します。

・ネットワーク、チームワーク、フットワーク

「したきりすずめのクリスマス」

三浦綾子著

みなみなみ絵

大好評！クリスマス・プレゼント&伝道に最適！

三浦文学の真髓を、誰でもわかる「舌切り雀」をベースに童話化。
人間はいかに生きるべきか、どきりとするエンディング・渾身の一作。



定価1680円（税込）

12月19-20日 ライフ・ラインで番組放送！

タイトル「したきりすずめのクリスマス」

<番組内容>

ゲスト：森下辰衛さん

「氷点」「塩狩峰」などで知られている作家の三浦綾子さんは、童話「舌切り雀」にイエス・キリストを登場させたクリスマス劇の脚本を手がけていた。その脚本をもとにイラストレーターのみなみなみさんが絵を描いた絵本「したきりすずめのクリスマス」がチア・にっぽんから発売になった。10月に千葉県の教会で行われた絵本の原画展の様子と三浦文学研究者、森下辰衛さんの講演会からお話をお届けする。

北海道地区

HBC（北海道放送）

12月20日(日) 5:00am

東北地区

ATV（青森テレビ）

12月19日(土) 5:00am

KFB（福島放送）

12月19日(土) 6:00am

甲信越地区

BSN（新潟放送）

12月19日(土) 5:30am

関東地区

GTV（群馬テレビ）

12月20日(日) 7:00am

TVS（テレ玉）

12月19日(土) 8:00am

tvk（テレビ神奈川）

12月20日(日) 8:30am

CTC（チバテレビ）

12月19日(土) 7:00am

東海地区

SDT（静岡第一テレビ）

12月19日(土) 5:00am

関西地区

BBC（びわ湖放送）

12月20日(日) 7:15am

SUN（サンテレビ）

12月20日(日) 7:00am

「したきりすずめのクリスマス」劇の予定

「したきりすずめのクリスマス」ペーブサイト劇

◎日時 12月19日 子どもクリスマス会

12月20日 クリスマス祝会

◎場所 桑名キリスト教会（三重県桑名市）

◎問合せ先：0594-22-7588

町田ファミリークリスマス

三浦綾子原作 したきりすずめのクリスマス

感動の民話ファンタジー

◎日時 2009年12月24日（木）

◎場所 町田市民フォーラム

◎時間 19:00 （開場18:30）

◎入場無料

○お問い合わせ 042-732-8341

町田ファミリークリスマス実行委員会

公演に向けて、三浦光世さんのことば

「したきりすずめのクリスマス」の劇の公演のお話をいただき、とてもうれしく思います。綾子の没後10年を迎えるのに、今も大きく用いてくださってうれしいです。綾子は話はできるだけやさしく書こうとしてました。でも、演じてくださる方は、いろいろと大変かもしれないですね。とても感謝です。観てくださる方も、本当に感謝です。ぜひ、綾子が、できるだけやさしくして、伝えようとしているキリストの福音について、考えてくださいればと思っています。良かったら、綾子のほかの本も、読んでみてください。皆さんに感謝し、祝福を祈っています（三浦綾子記念文学館 館長）。

DVD聖書 クリスマス特価で販売中！

(2009年12月25日迄 期間限定！)

15年の歳月と7億円の制作費をかけて制作されたDVD聖書。聖地イスラエル、ローマらの美しい映像と音楽をバックに、新約聖書27巻そのままを字幕とナレーションでお届けします。

DVD聖書プラチナ版

- 日英ナレーション／日・英字幕盤（2枚組）
- 全12巻／24枚

(通常価格3,990円×12巻)

24枚で47,800円)



セットパッケージ
41,790円をさらに

クリスマス特価
20,790円引き



21,000円

(20,000円+税)

DVD聖書スタンダード版

- 日英ナレーション／日本語のみ字幕あり
- 全12巻／12枚

(通常価格1,980円×12巻)

12枚で23,760円)

セットパッケージ
20,790円をさらに



10,500円

(10,000円+税)

書籍・DVD注文書

FAX 03-6862-8648 Eメール : office@cheajapan.com

※5,000円以下、または遠隔地の場合、別途、送料（実費）がかかります

書籍「決断する愛」(約240頁)+DVDセット￥3,990（税込） (※「決断する愛」セット商品は現在在庫切れです。お届けは12.27以降になります)	セット	円
書籍「決断する愛」単品 ￥1,680（税込）	冊	円
書籍「決断する愛」単品 チアでDVDを購入 ￥840（税込）	冊	円
DVD「ファイアー・ストーム」単品 ￥3,990（税込）	枚	円
書籍「したきりすずめのクリスマス」 ￥1,680円（税込）	冊	円
DVD聖書プラチナ版 全12巻24枚セット クリスマス特価 21,000円（本体価格20,000円+税）	セット	円
DVD聖書スタンダード版 全12巻12枚セット クリスマス特価 10,500円（本体価格10,000円+税）	セット	円
※1万円以上のご購入は代引発送となります。	合 計	円
ふりがな <お名前>	<お電話>	
<ご住所>〒		

父の心を子に向け、子の心を父に向けて——（マラキ4：6）

チア・コンベンション2010

昨年参加1200名！

関西 5月21日（金）～22日（土）

生駒聖書学院（奈良県生駒市）

東京 5月28日（金）～29日（土）

国立オリンピック記念青少年総合センター

《主講師》

フィル&スージー・ダウナー夫妻

Phil & Susy Downer (Discipleship Network America)
www.dhaministries.org/aboutus.html

長男ポール（24）と次女アンナ（20）も講演！

●フィル：DNAミニストリー代表、元弁護士・
 50人の法律事務所の代表、CBMC [スタッフ
 2000人の元クリスチャン実業人の会] 全米代表)

●スージー：元デルタ航空・顧問弁護士副代表、6人（14歳～26歳）のホームスクーリングママ

フィル&スージー共著「永遠のインパクト：人間の生涯への投資」「父への報い：真理に歩む子どもたちを育てるために」「親密さとチームワークをあなたの夫婦生活に築くために」「勇気、強さ、そしてやさしさ—すべての靈的な戦いの中で」ほか多数。



DNA（キリストの弟子ネットワークアメリカ）代表として、結婚、家族、伝道、リーダーシップ、そしてホームスクーリングをテーマにしての執筆、セミナー講師として大きく用いられています。2人とも弁護士でしたが、離婚寸前の冷たい夫婦関係で苦しんでいました。その頃、フィルは、50人の弁護士を抱える法律事務所の所長。フィルは、成功思考、競争心を強く持ち、社会的には階段を登りつづけていましたが、破たんした夫婦関係や経営のプレッシャーにも苦しんでいました。その頃、あるビジネスマンを通して、クリスチャンとなります。

その後、スージーも信仰をもち、デルタ航空顧問弁護士として、キリストを伝道する日々へと成長していきます。少しづつ、キリストの弟子へと変えられていくフィルを見ながらも、スージーは、愛せない夫への冷たい結婚関係の苦しみに苦しんでいました。その時、弟子訓練をリードしてくれた女性から、「神に不可能はない」と教えられ、信じて決心し、祈る中に、フィルへの愛情が与えられ、回復していきます。デルタ航空の弁護士副代表へと昇進していく中で、ある方の「子どもたちは永遠の重要性をもっているよ」との言葉を聞きます。良き弟子訓練に恵まれ、多くの人々を伝道し、キリストの弟子に導くチャンスが与えられていたものの、自分たちの子どもたちを良き弟子に導けてはいないことに気付きます。スージーは、喜びと誇りをもっていた仕事を辞職し、子どもたちのためにホームスクーリングを始める決心をします。

1991年、フィルは、法律事務所を退職し、CBMC（実業人クリスチャンカンファレンス。全米に2000人のスタッフを抱え、約2万人のビジネスマンの弟子訓練を進めている団体）のプレジデントとして招かれ、10年に亘ってアメリカ、そして世界をリードします。そして2001年、DNAミニストリーを発足。「全世界に出て行き、弟子を作りなさい」（マタイ28：28）との同じ志をもって、進んでいます。フィルとスージーと2人で書いた書籍として「永遠のインパクト：人間の生涯への投資」「父への報い：真理に歩む子どもたちを育てるために」「親密さとチームワークをあなたの夫婦生活に築くために」「勇気、強さ、そしてやさしさ—すべての靈的な戦いの中で」「結婚生活を最善化するために」「普通の人々として」「効果的な男性のミニストリーのために」らがあります。26歳のアビゲール、24歳のポールら6人の子どもたちとともに、全米で用いられています。3年越しの交渉で実現。

スージーは、高校時代、交換留学生として、1年間、京都で過ごし、日本大好き。フィルも、CBMCアメリカ代表講師として、2度来日。今回、3度目の日本通。この時期、4か所あまり、ほかの州レベルのホームスクーリングコンベンションからのオファーを断っての来日です。

いなちゃんのお勧め映画ライブラリー

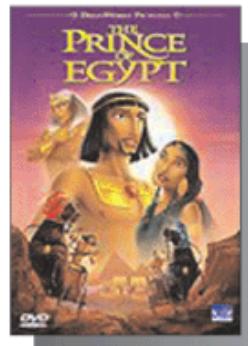
「プリンス・オブ・エジプト」

出エジプトをCG化。信仰励ます優秀&感動作品

これは、とりわけお薦めトップ10作品の中に入っていました。でも、価格が高いため、紹介してませんでした。それが、今回、1990円で出せる新品DVDを数本、入手できたので紹介します。詳しくは、後ほどじっくり書きたいですが、とりあえず、以下にまとめます。

モーセの出エジプトをCG映像と音楽でまとめ、興行収入が120億円以上となったヒット作品。「ライオン・キング」や「美女と野獣」ほか、ディズニーアニメーションを築いた元同社社長、名匠ジェフエリー・カッツエンバーグが、スピルバーグ監督らと制作。ハリウッドを代表する彼らが、新たに設立した「ドリームワークス」社での彼の最初の作品として、渾身の思いを込めて作りました。「ハーベストタイム」時代、この作品の紹介番組も制作させていただき、心搖さぶられました。「聖書、このモーセの壮大な物語を、聖書に忠実にダイナミックに、映像化したい！」との長年の夢を持っていたカッツエンバーグが、その思いをぶつけ、神様が扉開いた作品に、私自身、信仰を燃やされたのです。

ナイル川での家族との別れと女王との出会い、王子としての葛藤、チッポラやミリアム、イテロらとの出会い、燃える芝からのモーセへの召し、十の災い、そして、出エジプト。作品のために神学者たちをコーディネートした一人のテッド・ペア博士は、「ハリウッドでこのような聖書的な作品が出来上がった！」と試写会でおお泣きしたと語ってくれました。アカデミー受賞者やノミネート者を並べた声優陣、また、ホィットニー・ヒューストンやマライア・キャリー、エミー・グラン特といった歌手たちを迎え、最高レベルをめざした作品。今も私自身の心に、信仰の励ましを灯す作品のひとつで、ぜひ、ライブラリーに加えたいひとつです（今回の廉価版は、数に限りありますので、お早めに）。



「天地創造」

**「ノアの方舟」、「バベル」等は、歴史的秀作&超大作
(製作費は、75億円【現在なら300億円以上】)**

旧約聖書の7つの場面を聖書に基づいて、オムニバス的に描いています。結論から言うと、ソドムとゴモラのシーン等は子どもには早いかなという思いもありますが、「ノアの方舟」「バベルの塔」は珠玉で、全体としては主を恐れ、愛する思いになります。少し、迷いながらも、条件つきで、推薦することにしました。3時間近い作品なので、各シーンごとに区切られるので、年齢等を考慮しながら、シーンを選んで見せてはと思いました。

「ノアの方舟」「バベルの塔」のシーンは、とても優れていて、ハリウッド史上でも歴史に残るといわれる、評価の高いシーンです。CG（コンピューター映像）なくして、ここまで大規模なシーンを制作したのは、すごいといえます。本作品の監督で、名優のジョン・フ斯顿、自ら演じたノア。フ斯顿は、まっすぐな信仰者、ノアを少しユーモラスに、おおらかに、誠実に演じ、とても好感を持ちました。嘲笑されながら、神を疑わず、戸惑う家族をリードします。40日間の動物たちとの生活が、リアルに描かれ、聖書のストーリーがビジュアルに、心に良く届くシーンだと思います。子どもたちにも、ぜひ見せて語り合ってもらいたいと思いました。

そのせいか、この作品は、今でも、アメリカの大型スーパーのレジの横に並べられている人気のクラシック作品のひとつです。1966年ということで、きっと古い映画かなと思って私は見てませんでした。でも、その頃の史上最大規模の予算、75億円あまりの巨費を投じて制作した歴史的な超大作とわかって、見てみようと思いました。これは、今の価値でいえば、製作費300億円以上という、ほかに無い巨額の予算を投じたという感じでしょうか。アカデミー賞に、監督、脚本、助演として15度あまりもノミネートされ、監督賞にも輝いている巨匠、ジョン・フ斯顿監督の作品で、当時の最高のキャストをそろえ、作品の評判もいいです。私は、上記の「ノア」「バベル」にいい印象を持ちました。

「天地創造」と「アダムとエバ」のシーンも、聖書に忠実にということをめざして制作され、よく仕上げられていました。



ます。でも、かなりロングショットですが、アダムの後ろからの裸が、ちらっとですが見えるのが僕としては残念。聖書では、裸であったと書かれているので、それからはずれませんけれども。

「カインとアベル」のシーンも、とてもいいです。人類最初の殺人ですが、事実であり、ある程度の年齢を過ぎた子どもたちには、見せて、話し合いたいです。



「ソドムとゴモラ」のシーンは、性的に退廃した街の状況が描かれます。ヌード等、直接的な映像表現は出てきません。でも、かなり、退廃の度合いが強く、暗く描かれています。今の日本の性的な退廃等を考えると、雰囲気が似ていて、預言的なシーンともいえます。裸等を見せずに、気持ち悪さが伝わるので、演出に力があり、優れているともいえます。でも、少なくとも小学生以下にはまだ見せたくないなーというシーンです。聖書は、性の退廃をリアルに描いているわけですが、そのあたりの雰囲気を、どこまでビジュアルにするかは、難しいところだなーと思いました。

でも、ソドムの地を行き先に選んだロトの後悔、心の暗闇、愚かさ、そうした親や環境に影響されたロトの娘たちの危なさ等は、一瞬ですが、よく伝わるように描かれています。反対に、遣わされた神の人たちの力強さ、ロトに、行き先をゆずり、神に従う人生を選び続けたアブラハムへの祝福のコントラストも、よくわかる演出になっています。塩の柱になるロトの妻を含めて、主を恐れる思いになるので、大人には、薦めてもいいかと思いました。

個々の演出については、見方によって意見分かれるところもあると思うので、それぞれが神様に祈り、吟味し、ご峻別、よろしくお願ひします。

でも、トータルとして、主を恐れ、主を愛し、主に従っていきたい思いになるので、これは、条件付きで推薦していいと思いました。特に前半、中盤までのノアの方舟、バベルの塔のあたりまでは、珠玉だと思います。僕も励されました。(実際、僕は見ながら、アブラハムの話に進んだあたりで眠ってしまいました。その眠りの中で、聖霊に満たされたような思いになり、神様に励まされる夢を見て、起きてからも励まされた思いが続きました。) 後半も、主を恐れる思いになるし。演出どうかなーと思うところもありますが。



最後に、特筆すべきは、1960年代とはいえ、これだけの予算規模とスタッフ・キャストの布陣で聖書の映画化をする背後には、多くのクリスチャンの並大抵ではない努力と祈りと涙と忍耐があったと思います。巨匠ジョン・フ斯顿監督も含めて。その先輩方の労苦には心からの尊敬を覚えます。この制作を許された神様の恵みと守りには、やはり、すごいなーと思います。僕自身があまりに木を見て森を見ずになってしまってもいけないかなとも思ってもいます。上述のとおり、シーンによる対象年齢等も含め、気になる点を明記した上ですが、見てもらいたい、素晴らしいシーンや、僕自身、主を恐れる思いになった作品もあります。ライブラリーの価値ある作品として、推薦させていただくことにしました。

「アイ・アム・レジェンド」

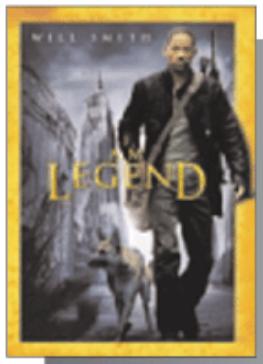
「空の空」、諸行無常の世界で、勇気と使命・自己犠牲と信仰のチャレンジ

映画を観終わった真祈史（当時16）は、「今まで観た作品のベスト3に入るかな！ 先が読みにくい、台本がいい」と大好きコメント。怖いシーンがあるのではと、最初行かなかつたエミリ（当時11）は、「DVDで私も観る」と観て、「怖くなかった。Awesome(印象的)！ 良かった」。あまり映画を観ない陽川夏枝スタッフも「私も元気が出た！」って言ってました。

僕は、その後、飛行機の中でも何度か観ました。結構、映画の雰囲気がリアルで、「空の空」「諸行無常」の中での「勇気」「自己犠牲」「使命」「信仰」といった励ましもあり、良かったと思いました。これも、廉価版を待っていましたが、今回、ついに1500円で登場したので紹介します。

新薬開発のミスから、致命的な感染症が大流行し、人類が破局に向かいます。免疫をもっていた一人の医師、ロバート（ウィル・スミス）を除き、ニューヨーク・マンhattanは廃墟となり、動物園から逃げ出した鹿やライオンが走る無人の街と化します。平家物語の諸行無常か、伝道者の書を思わせるこのあたりのシーンは、リアルでとてもよかったです。とはいっても、こわいシーンもあるので、中学生以上にお薦め。

ロバート医師は、究極の孤独と鬱いながら愛犬サムとともに3年もの間、生存者の存在を信じて無線で交信を続け、また、感染症へのワクチン研究の道を探ってきました。そこに、感染後、人間性を失った敵が迫ります。そして、神の御手を信じ続ける母子も。『幸せのちから』でアカデミー賞主演男優賞にノミネートされたウィル・スミスが好演。励されます。



名作映画DVD(書籍)オーダーシート

⇒FAX 03-6862-8648 メール office@cheajapan.com または郵送

(個人鑑賞用です) (価格はすべて税込)

NEW! DVD「ファイアー・ストーム」+書籍「決断する愛」セット	3,990円 () セット
(今、一時的に在庫切れ。お届けは12.27以降)	
◆ 「ファイアー・ストーム」 3,990円 () 枚	NEW! 書籍「決断する愛」 1,680円 () 冊
NEW! 書籍「決断する愛」 (チアを通して、すでにDVD「ファイアー・ストーム」をお買い上げの方) 840円 () 冊	
NEW! 「プリンス・オブ・エジプト」 1,990円 () 枚	NEW! 「アイ・アム・レジェンド」 1,500円 () 枚
NEW! 「天地創造」 1,990円 () 枚	NEW! 「トゥルーマンショー」 1,500円 () 枚
NEW! 「十戒」 2,480円 () 枚	NEW! 「チェンジング レーン」 1,500円 () 枚
◆ 「サムソンとデリラ」 500円 () 枚	◆ 「クオ・ヴァディス」 500円 () 枚
◆ 「若草物語」 500円 () 枚	◆ 「聖衣」 500円 () 枚
◆ 「偉大な生涯の物語」 1,990円 () 枚	◆ 「サイモン バーチ」 1,500円 () 枚
◆ 「バグズライフ」 1,890円 () 枚	◆ 「トイストーリー」 1,890円 () 枚
◆ 「モンタナの風に吹かれて」 1,500円 () 枚	◆ 「ナルニア国物語 第1章」 1,890円 () 枚
◆ 「剣と十字架」 1,990円 () 枚	◆ 「炎のランナー」 1,490円 () 枚
◆ 「ファインディング・ニモ」 1,890円 () 枚	◆ 「フェイシング ザ ジャイアント」 1,480円 () 枚
◆ 「Mr. インクレディブル」 1,890円 () 枚	◆ 「サウンドオブミュージック」 1,890円 () 枚
◆ 「ベン・ハー」 1,500円 () 枚	◆ 「黄昏」 1,800円 () 枚
◆ 「奇跡の人」 1,990円 () 枚	◆ 「パッショń」 4,725円 () 枚
◆ 「幸せのちから」 1,980円 () 枚	◆ 「レ・ミゼラブル」 1,480円 () 枚
◆ 「RV」 1,480円 () 枚	
◆ 「スパイダーマンTM デラックス・コレクターズ・エディション (2枚組)」 1,980円 () 枚	
◆ 「スパイダーマンTM2 デラックス・コレクターズ・エディション (2枚組)」 1,980円 () 枚	
◆ 「スパイダーマンTM3 デラックス・コレクターズ・エディション (2枚組)」 1,980円 () 枚	
合計	枚
	円

※5000円以下の注文、または遠隔地の場合、送料(実費)あります。※1万円以上のご購入の場合、代引発送となります。

※品切れの際は、少し発送にお時間を頂く可能性があります。また、製造中止の場合、廉価版完売等の場合もありますので、どうぞ了承下さい。

フリガナ お名前	お電話番号
(〒 ご住所)	

< 最近の視聴者の声 >

●40代女性「夫から、絶対、見て、そして、読むように言われました。夫は映画を二回見た。娘たちにも見せるんだと言っています」

●20代男性「将来、結婚したときのために、ためになるよと言われたけど、違うと思う。これは、悔い改めの作品だ!今、自分にすごく必要だった」

●10代男性「これはすごくいい。我が家では、DVDを2本買って、友人たちに渡せるようにしている。クリスチャン

になっても、全部、思ったとおりにうまくいかない。花束渡しても断られたり、リアルだし。でも神様の素晴らしさがわかる。ストーリー展開も面白い。自信をもって渡せる」

●60代男性「この本は夫婦のカウンセリングに使える。それだけではなく、人間関係についても、そんな姿勢が必要だったんだと、勉強になる。訳も、翻訳本のようではなく、読みやすい。これは子どもたち、孫たちにぜひ、読ませたい。そして、DVDを何度も見せたい」

白馬セミナー09 アンケート NO1

<大人アンケート>

・今年もとても励ましを受けました。新しい方との出会いや、半年ぶり、一年ぶりに再会したチャーチ＆ホームスクーラーの仲間とのお交わりは、私達家族にとってとても貴重なひと時です。いつものことながら、チアのスタッフ、チルミニのスタッフの献身的な御奉仕に胸が熱くなりました。一人一人に、温かいことばと態度で接して下さっている姿から学ぶことがあります。本当にいつもありがとうございます。

R.C.スプロール博士の基調講演は本当に良かったです。はじめの講演を聞いただけで心満たされた思いになり、感謝でいっぱいになりました。藤井一朗さんの運動プログラム作りのヒントも、我が家にとってはとてもためになる学びでした。(三重 中島啓子)

・来て良かった。子どもが21歳、18歳、16歳なので、これから進路のことを考えていますが、もっともっと主に信頼していいんだと励まされました。成田さんの分科会、よかったです。(宮城 吉村忠敏)

・いつも励ましを受け、前に進んでいこうと思われます。旧約、新約、現在に至るまでの人の歩みのパターン—祝福を受け、喜びの中で神を忘れ、罪に陥り、さばきを受け、悔い改め、祝福を受ける—このパターンに入らず、主を忘れないこと。人を恐れず、主を恐れるアイデンティティを持たせる教育。R.C.博士のセッションの中で、特に印象に残りました。(大阪 藤本尚美)

・またこうして皆さんにお会いできてよかったです。いつも、たくさんのチャーチ＆ホームスクーラーに出会い、励されます。R.C.スプロール先生の学びがとても良かったです。2つの主人に仕えていた心を悔い改め、聖書中心の基本に立ち返りたいと思いました。へりくだり、謙遜な心になって仕える者とされたいと願いました。我が家の子どもたちも、「私、スプロールは、主に仕える者です」と、スプロールさんの2歳のお子さんが言わされたように、主に仕えると宣言する者になって欲しいと思いました。大変な中、来て下さった先生に感謝します。

鍵和田ファミリーの分科会、よかったです。ファミリー映画、とてもステキでした。(千葉 井澤満美子)

・R.C.スプロール師のメッセージにより、ホームスクーリングの働きが御言葉に根拠を持ち、御言葉(イエス様)に従う歩みであること、私達をこの世に引き戻そうとするサタンとの靈的な戦いであること、自分に死に十字架を背負っていく行程であることが確信でき、大きな平安を得ました。チルミニの働きは本当に素晴らしいと思います。大変ありがとうございました、またいつも感動しています。R.C.スプロール師、ダニエル・アイバーソン師が良かったです。

ホームスクーリングを始めたく、継続して祈り中です(1年前の白馬で初めてこの働きを知り、祈り始めました。道



が開かれつつあるように感じています)。(匿名)

・本当に恵まれました。直前まで様々な問題があり、悩みましたが、神様がここでその愛と、目指すべき高みを改めて思い起こさせてくださいました。(講演は)全て良かったですが、今回初めてピリポさんの懲らしめについての分科会に出ました。恐いようなイメージでしたが、ピリポさんの愛、主への従順に心を打たれました。

稻葉さんとご家族、チアスタッフ、書籍のミニストリーのため、Kingdom Comeのために祈っています。希望のないこの世の中、チアに参加して主に立ち帰る親達とその教育を受ける子供達は、素晴らしい希望です。今回参加を許されたことを神様に感謝します。(匿名)

・千葉から来ているのですが、朝の集合時間に間に合わない状態で「どうしよう」と思っていたところ、神様は、集合時間に、余裕があるぐらいに間に合わせてくださり、感謝しました。この3日間、ゆっくりてきて、神様からの豊かな学びも与えられて、このセミナーに来られたこと感謝しています。(千葉 鬼嶋広美)

・年ごとに子供と親とが成長することに、かけがえのないものになってきています。自分をチェックし、聖書からのずれを正され、また励まされています。毎回、どの分科会に行くか迷って困ってしまいます。今回はスプロール師の講演を中心に出させて頂きました。(神奈川 藤本泰俊)

・とても励されました。子どもが主を信じ、従う人生を送ることが目的ということを改めて確認させられました。スタッフ、チルミニの皆様に感謝です。(山形 高倉聰子)

・家族7人で來ました。この日のために準備し、幸い、会社の仕事を2日間休むことができました。0歳の子供が生まれる前から「今度は行こうね」と祈っていましたが、参加できてとてもうれしいです。

スプロール師を通してのメッセージは、とても良かつ

たです。このところ、主に「自分の力に頼ってはいけないよ」と語られておりました。今回も、主に同じことを語られました。GLEEMの参加者の証、とても良かったです。UTのメンバーの証の機会もあると良いと思いました。(千葉 井澤紋庸)

・初めて参加しました。神様の教え、子供を責任を持って育てるこ！を、スプロール先生を通じて、改めて示されました。今後の私たち家族の進むべき道に大きなチャレンジを与えられました!! (北海道 高橋信也)

・いろいろ方にお聞きしていたとおり、慰められ、励まされ、燃やされるひとときでした。森脇先生の分科会「この子らと向き合うために、そして一番伝えたいことが良かったです。

昨年は稻葉先生はじめ一部の方に妻の病の事、祈っていました。今年は妻は召されました。私と子供達と共に伴走し、「私のいるGOALめざしてがんばれ！」と励ましてくれています。チア・にっぽんの働き、これからもよろしくお願ひします。(匿名)

・チアのマガジンは6年前から読ませていただいていましたが、今回初めて家族で参加しました。教会で、ホームスクーリングを考えてるとはなかなか言い出せなかったことに答えを頂いたり、スパンクの仕方を学んだり、何より子供を愛することが一番大事なんだということを教えて頂きました。他にもたくさんあります。感謝します。稻葉さん、マタイさん、鍵和田さん、R.C.スプロール氏「クリスチャン家族の目標」、ピリポさん「愛の懲らしめ」、出席した全て良かったです。(北海道 高橋静子)

・「十字架のことばは、減びに至る人々には愚かであっても、救いを受ける私たちには、神の力です。」ホームスクーリングも、世の中から見ると、愚かな方法に見えても、主にあって救いを受ける道なのだと確信を頂きました。R.C.先生のすべての講演、成田さんの分科会、鍵和田さんの映画、伊東さんのACEの紹介、すべて良かったです。

いつも温かく励まして下さるスタッフの方々、熱いメッセージの稻葉さん、本当にありがとうございます。(東京 月城美和子)

・経済的な面からも今年の参加（4回目）を少しためら

いました。そして「もう何度も参加しているし、同じような話も多いかも」というサタンのささやきを感じていました。でも、やはり参加できたことは、主のあわれみ・祝福でした。新たな感動があり、具体的な学びがあり、新たなネットワークが与えられました。これをやってみなさい！というチャレンジも。まさに「励ましとチャレンジセミナー」です。10年目を迎えるのですが、決してマンネリ化しない大きな尊い働きです。Finalでのチルミニ贊美、毎回すばらしく、主が子どもを愛する様子の最高のステージ。主に感謝、そしてスタッフ、参加された方々に感謝です。ありがとうございました。(匿名)

・毎年、課題や問題への解決策が与えられて感謝です。R.C.スプロール上師の分科会「家族の中の家族」が良かったです。(匿名)

・今年で3回目ですが、どの年もそれぞれ楽しく、充実し、とても良い思い出となりました。今年も良かったです。準備など大変かと思いますが、ぜひ毎年続けてほしいです。R.C.先生の講演は、ホームスクール先進国のアメリカが直面している問題など（主の教育の本質からそれて、アカデミックな方向に走ってしまうなど）を通して、ホームスクールの原点、最も大切なポイントへと、私たちの視点をもう一度軌道修正して下さり感謝でした。映画「ファイアー・ストーム」は、最高です。笑って、泣いて、興奮して、感動して、悔い改めて、回復して、元気が出ました。1人で見るのはもったいない、最早DVDを購入して夫婦で見ます。毎回、結婚記念日に2人で見たい1枚です。(長野 森脇弘隆)

・とっても良かったです。2010年、雪が降りますように、みんなで祈りましょう(^)。(匿名)

・とてもよい交わりと、ダニエル・アイバーソン先生のお話で、励ましと目が開かれたことがあって、よかったです。もう1日でも、学びや交わりが出来れば…。(匿名)

・箱入りの一人娘が、6歳にして初めて「白馬はチルミニが楽しみだな～」と言い、私も2晩とも映画をenjoyできて楽しかったです。靈的にももちろん恵まれ、あと夕食のエスニックと湯けむりコーナーがうれしかったです。



鍵谷さんの分科会、聞けてよかったです。よくぞ正直に話してくださった……（神様と鍵谷さん）に感謝です。我が家も主にあって希望が持てます。大変、励まされました。「家族の中の家族」（R.C.スプロールJr.博士）も励されました!!

旭川の須田さんご一家は、「こんな大家族＆大荷物でどうやってここまで…？」「讃美すばらしいけど、どうしてご主人はこんなに歌唱力あるの？」「養蜂で子供さん7人って正直大変じゃないのか…？」等々、驚きました。いつかお証が聞いてみたいです。コーヒーもクッキーも大変おいしかったです。（主人より、聖書の教科書4、5、8、9も刊行してほしいとのこと）（神奈川　藤本麻矢子）

・映画上映がよかったです。講演はどれも良いと思う。もちろん基調講演も。須田さん、森脇さんもよかったです。（山形高倉新喜）

・よかったです。初めての参加で、すべてが新鮮でした。スプロール先生はじめ、メッセージで励されました。と同時に、しっかりと聖書に基づいて主に信頼して歩むことに気を抜けない緊張感も与えられました。来年も参加できるように祈って行きます。

スプロール先生の講演全部と、陽川夏枝さんの分科会が良かったです。神のみこころに従うと苦しみの道を通るのではないかという不安がありました。けれども、弱い自分を認めて、かたくなだった心を悔い改め、神のみこころを求めて行く思いへと導かれました。（富山　棚田加代子）

・月曜日に3番目の子が新型インフルエンザにかかり、無理かなと思った白馬でしたが、すみやかにいやされ、医者の外出許可が出て家族4人で来ることができました。ホームスクーリングはこれから始めようと思っていますが、遠くまで来てしまったなあという感じ…。なかば子どもたちに引きずられて、神様を信頼してどこまでも行こうか。このようなセミナーを開催して下さったスタッフの皆様に本当に感謝します。RC.スプロールJr.博士の講演と成田さん親子の分科会がよかったです。

中1の長女を三学期から、小2、年長の長男、次男を四月からホームスクーリングしたいと準備中です。（匿名）

＜子供アンケート＞

・たのしかった。来年もあそびたい。ずっとくばにいきたいです。（遠田よしゅあ、6歳）

・たのしかった。みんなでいろいろなものをつくったことが、たのしかった。（高橋めぐみ、5歳）

・みんなとあそんでたのしかった。（高橋園子、3歳）

・山にのぼって、ソリすべりをしたことがすごくおもしろかった。あと、うんどうかいのつなひきが、おもしろかった。らいねんは、ソリすべりをたくさんしたい。（伊

澤響子、8歳）

・たくさんあそんだ。楽しかった。来年もおなじことをしたい。（ギンター・コネリアス、7歳）

・のりさんや、きえさん、みかさんにあえて、うれしかったです。イエスさまに、あったみたいでした。うんどう会が、たのしかった。まくらファイトもたのしかった。来年はビザ作りをしたいです。（谷畠しおり、8歳）

・まくらたたき対決がおもしろかった。（市川喜也、8歳）

・友だちとあそべて楽しかった。（市川恵生、6歳）

・楽しかった。パパも来れたから良かった。えいがもあって見れて良かった。（上原真友、10歳）

・今回もLITをすることが嬉しかったです。録音の担当だったので、いろいろ分科会に出られて良かったです。青木由美子さんの分科会で大きなチャレンジを受けました。また、LITのための丸森の人たちのメッセージも良かったです！ 来年もLITでがんばりたいです。（長野小畠百合花）

・チアがバスをだしてくださいました。白馬はまいかーいたのしいです。まくらファイト、メチャメチャたのしかったです。ぜったいいらねんもいきます。ありがとうございました。（那須里紅香、9歳）

・たのしかった。来年はそりすべりをしたい。（上泉安、8歳）

・とても楽しかったです。私は今回が初めての白馬でした。サマーキャンプにも行きましたが、友だちがつくれませんでした。でも、今回、友だちができるようにと祈つてたら、友だちができ、みんながとてもあたたかくしてくれたので、思ったより早くなじむことができました。とても楽しかったです。ありがとうございました。（市川希望、12歳）

・たのしかったです。来年はまくらせんそうでかちたい。（井澤輝、11歳）

・チルミニが楽しかったです。また、カーレースをやりたいです。（井澤創、13歳）

・チルミニのうんどうかいがとてもたのしかったです。今までの白馬の中で一番の思い出になりました。チア・にっぽん、とってもよかったです！　さいこうでした！（田中ひかり、8歳。田中恵、12歳）

・自分はまだなんだと思い知らされました。（兵庫阿部永遠）

第4回チアにっぽん読書感想文大会 受賞作品

(今年は41作品受賞しました。おめでとうございます)

小学生の部 チア・にっぽん最優秀賞

「したきりすずめのクリスマス」をよんで

1年 中島 隼登

したきりすずめのクリスマスをよみました。おじいさんが、「このわたしにつみなどあるはずがないではありませんか」と、イエスさまにはなしていたとき、イエスさまにしつれいだなと思いました。おばあさんが、イエスさまにごめんなさいといったのがよかったです。イエスさまがゆるしてあげたとき、イエスさまはやさしいなーとおもいました。イエスさまのじゅうじかのばめんは、いちばんかみさまのことをおもいだしたけど、どうしてイエスさまはじゅうじかにかかるないといけなかったのかなあとおもいました。



一般の部 チア・にっぽん最優秀賞

「子どもの可能性を伸ばす7つの秘訣」を読んで

島田 美鈴

この本のどの部分をとっても、素のままの自分には到底できない課題ばかりです。イエス様に出会う前、私は将来親になるとしても、自分の子どもの心がわからない親になるだろうな…と漠然と思っていたました。それは自分自身が人に心を開いていくということが難しいという思いが強かったからだと思います。

しかしある日イエス様の愛を知り、イエス様が自分にとって初めて友だちとなってくれる方だとわかつてから、私の考え方も少しずつ良い方向へと変わることができました。

子育てをする上で必要なことは、神様が子どもを達の将来をすばらしくしてくださるということを信じることだなと思いました。つい「自分の子」と考えてしまうと、私の子だからこの程度とか、秀でた才能を発揮するのは無理だと勝手に決めてしまします。神様に捧げ切った人生を歩んでほしいと願いながらも、本当に神様を愛する子に育っていくのだろうかという不安がよぎります。

作者のザン・タイラーさんは、ホームスクーリングは自分にも思いがけないものだったと言います。でも本人も三人のお子さんも、もともとのすごい才能にあふれた方だなあと思ってしまいます。こんな風に子どもが大胆に伝道したらしいなあと、この社交性が与えられていたらなあ、とか比べてしまいます。

でも、「私たちはいつでも自分の子どもを愛し、肯定的に受け入れなければなりません。それは、まぎれもなく神がその子を造ってくださったからです」という言葉がありました。自分の子ではなく、神様が造った子という考えは真理で、それを信じた時、急に心は軽くなり、子ども達の良いところが見えはじめます。一生懸命聖句を覚えたり、お料理してくれたり、昨日も雨が降りそうな中、私が自転車で出かけようとすると、自分のレインコートを、荷物がぬれないようにカバーにして使うよう、持たせてくれたり。全て神様のおかげですね。

子ども達には様々な可能性があることを教えられました。そして、その可能性を見出す場所が家庭であると書かれています。何も特別なことのないよう思う我が家への神様の期待は大きいのだなと思います。時々、自分の子ども達にとって我が家は「良い居場所」なのだろうかと考える時があります。自分自身が一人でいたいと思ってしまう時、何かのことについていらいらしている時、きっと子ども達も落ち着かないだろうと思います。子どもに呼ばれ、すぐ返事するけれど、その声のトーンがきついと自分で感じることがよくあります。せっかく与えられているこの家庭を大切にしなければいけないなと思いました。私は家庭において、神様が子ども達に与えた賜物を見つけ出すことができるでしょうか。生涯イエス様と共に歩む人に育てる能够ができるのでしょうか。ピリピ4・13には「私は、私を強くしてくださる方によって、どんなことでもできるのです」とあります。聖書の言葉を信じ、毎日イエス様と子ども達と共に歩むというが今の私への課題だと思いました。

よく思う聖句に、箴言31・25の「力と気品をまとい、未来にほほえみかける」があります。作者のように、長い年月がまたたく間に過ぎ去り、ホームスクーリングが終わる日が来るのだと思います。その日に向かってほほえみかけていきたいと思いました。



白馬でブースを出させていただき、またミニストリー紹介の時間も感謝でした。WOLとして、チャーチスクールを始めるビジョンを与えられ、秋に札幌で、稲葉さんに言われたように、まずは祈りを持って、備えています。10月に渡米し、エルフナー博士から食事に招かれ、チャーチ・ホームスクールについて多くのアドバイスを受けました。また彼の関係で、イスラエル・ウエインさんとメールのやりとりも始まりました。昨日はハレルヤICSの西村内弘先生とも、交わりが与えられました。現在、グレッグ・ハリス氏の「チャーチ&ホームスクーリング入門」を読んでおりますが、共感することばかりです。準備を進め、この夢が実現出来ることを祈っております。また、これからも、アドバイスを頂きたいと願っています。

ワードオブライフ (WOL) 加藤義人

レースカー作りの秘訣について (by 第一回の優勝者：藤本康俊さん) → 8ページ

我が家はホームスクーリングの方は、まず、ボブジョンズ出版の教科書を購入してみました。何だか値段が高いなあと思ったのですが、届いてみてそのボリュームにびっくりしました。早速、算数と英語を少しづつ試していますが、教師用ガイドが丁寧で分かり易く(辞書片手に苦労していますが)、また、聖書的価値観を背景にして作成されているので、私自身がもう一度、娘と一緒に新たな視点で勉強し直している感じで楽しいです。

神奈川 藤本康俊

(BJUレポート感謝、

きっと祝福されると思います。稲葉)

お祈りを感謝します！10月21日家族全員に囲まれて元気な女の子が誕生しました！梶山家5番目のBabyです。宣教150周年の今年、イザヤ6章「主の恵みの年、福音を宣べ伝える」から宣恵（のえ）ちゃんと名付けました。皆様のお祈りを心から感謝します！またお会いできる時を楽しみにしています。



ハレルヤ！白馬では沢山の恵みと励ましを感謝いたします。カフェという形での奉仕の機会を与えて頂きとっても感謝でした。これを介して多くの出会いと交わりが与えられました。持参した蜂蜜も完売。旭川に戻ってからも、注文のお電話をいただき、今年採れた蜂蜜はおかげさまで売り切れとなりました。ブースで真剣なまなざしてお客様と応対する娘、息子たちの姿は、とても小・中学生とは思えないくらいかくましく感じました。自営業ホームスクーラーならではの恵みと同時に、今回の白馬が、学校の授業では体験できない、リアリティあふれる社会学習の授業であったとも思いかえしています。今度、大阪コンベンションで、カフェ、やりたいなと祈って、楽しみにしています。...感謝。(ぜひ、やってください！稲葉)

旭川 須田一家



ジョシュア&なおみ・ブローマンさんに第4子誕生！
四縁子(セーラ)ちゃん。11月24日生まれ。

こんにちは。

白馬、無事に終わって良かったですね。子供の苦手分野を教えるのに、なかなか大変だなあ、と思って調べていて、助けになりそうな教材を見つけたのでお知らせします。単元別に細かいビデオが用意されていて、いつでもどれでもネットで見られるというのが売りのようです。わが家は取りあえず、半年使ってみることにしました。何かのご参考までに。

e点塾ホームページ

<http://www.gakujutsu.com/eten/>

白馬では子供たちがお世話になりました。皆さんお元気ですか？ようやく相手のお父さんのOKが出て、来年2月（中旬）に「ニュービギニングキリスト教会」（東吉野）で挙式をする予定です。詳細は未定です。とりあえずご報告まで。

奈良 松本 明

ネットワーク情報

「第2回みことば習字コンクール＆作品展」感謝！！

南は福岡、北は宮城から、2歳の幼児から高校生まで絵画も含めて100点余りの応募がありました。川崎・白馬両会場とも展示スペースいっぱいにズラリと個性豊かな作品が展示され壮観でした。チャーチ&ホームスクーラーには習字をさせたい親御さんがたくさんいて、確実に習字人口が増えている。「みことば」を大切にしたい熱意と練習の一生懸命さが伝わってきました。白馬展示の展示を見て、「来年はウチも出でぞ！」と思われた方もきっといらっしゃるでしょう！

また、特に今年は川崎会場では、ホームスクーラー向けのフェスタも開催し、悪天候のなかにあっても約100名の方が集まり、会場は大盛況！ 剧や青年の証などに大いに励まされました。チアが旗揚げしてからまる10年、ホームスクーラーの実、そして限りない可能性をこの目で見る事ができました。とにかく楽しかった！ こんなすばらしいことをなさる神様に栄光あれ！（上原知子）

「関西ネットワーク」

先月、関西HSチームは、福音落語家露のききょうさんを招いて、落語大会を開きました。60名くらいが集まり、大いに笑いました。明日はヒルズチャーチの新作ピザ窯で、ピザ大会がもたれます。30名くらいのホームスクーラーが民族大移動的に集まります。関西チームもがんばってますよ～。

「米沢・チャーチ&ホームスクーリングを考える会」

昨日のセミナーは本当に感謝でした。とても祝された会になり、本当に喜びにあふれるばかりです。今、思い出しても楽しい、嬉しい、主が喜びをくださった会だったと思います。

米沢の会を始めて1年が過ぎて、一緒に学んできた仲間たちにとって、稻葉さんがこの「時」に米沢に来たというのは、実に「神様の時」なのだ、と鍵谷さんの奥様がおっしゃっていて、その通りだなと思いました。半年早くても、数ヶ月遅くても今回のインパクトを得られなかったのではと思います。米沢の仲間にあって（もちろん私たちにも）、最善の時だったと思います。主に感謝です。

白馬で忙しい時期に、こちらの会の準備にもさまざまご配慮くださいありがとうございます。これからもチアに感謝し、応援しつつホームスクーリングがんばっていきたいと思います。

スタッフの皆さんの祝福をお祈りし、お礼を申し上げます。（井上家一同）



第2回 グランプリカーレース大会 @ 関東ミニ学習会

日時 2010年1月25日（月）
場所 国立オリンピック記念青少年総合センター
センター棟310号室

以下、第1回グランプリカーレース大会優勝者の藤本泰俊さんからのアドバイスです。

速く走る車のコツは以下の3点です。

- 1 軸は横からなるべくまっすぐに差し込む。
- 2 軸は車輪の奥まで差し込まないで、車体と車輪の間に余裕を持たせる。
- 3 軸と車輪の接触部分に少しだけ油を差す。

絵画展

2010年度は、絵画展等も、検討中です。次号に詳細案内予定です。お楽しみに。

第5回 チア・にっぽん杯 読書感想文大会

- 三浦綾子作品…どれでもOK。
- チア書籍…どれでもOK。

◆対象：小学生の部 400～1600字程度
中高生の部 800～2000字程度
一般の部 800～2000字程度

◆締め切り 10月中旬
◆発表・授賞式 11月18日（木）夜7時
白馬セミナー会場（予定）

チャーチ&ホームスクーリング Q&A パート3 「学校教育委員会への対応」

Aさん 「督促状への対応について」

■Aさん／（以下、メールでのやり取り）

チアのメンバーのAです。子供をチャーチスクールに通わせております。そのため、市の教育委員会から何度か、正規の学校に就学させるようにとの督促の通知文書を送付されております。

「この先、中学、高校、大学、等へ進学する際に重大な不利益が生じると想定される。…よって、法に定める「学校」へ早急に登校させるよう督促する」というような内容のものです。

一般に、上記のような督促を、そのまま無視していく問題ないものでしょうか？ また、上記の「重大な不利益」というのは、高等学校卒業程度認定試験に合格しないと、高卒および大学受験の資格が得られないということくらいと認識しているのですが、他にも何か問題が生じることが想定されますでしょうか？ 何か、関連する情報や事例があれば教えてください。

■稲葉／

ハレルヤ！ メール、ありがとうございました。

基本的には、主のみ言葉とその導きに従おうとし、主が喜ぶようにとの良い動機で前進しているならば、主が守ってくださるので、恐れる必要はなく、心配ないと思います。参考までに以下、これまで10年間での全国の事例や、私自身、聖書やその他から教えられてきたことに基づき、感じたことや原則、必要と思う情報を伝えますね。

それぞれの個々の特有の事情等もあると思い、アドバイスが直接、当てはまらないこともあると思います。今回のメールをベースに、不足の情報の部分を、改めて、問い合わせてください。よく祈られ、チャーチスクールの先生方とも相談され、最終的には、ご両親自身の責任のもとに、判断いただければと思います。また、今年、教育委員会に関する情報等、ニュースレターでも2回、取り上げさせていただきましたので、その情報も参考までに添付しましたので、もう一度、読んでみてください（2009年3月号、4月号）。

また、今回いただいたメールだけでは、詳しい状況がわからないので、私からの質問もさせていただきますね。

＞一般に、上記のような督促を、そのまま無視していく問題ないものでしょうか？

まず、私からの質問です。督促状をもらう前に、これまで、教育委員会や学校等から、ミーティングを求められた



り、連絡をもらったりしてますか。それとも、今回がまったく初めてのアクセスでしょうか。もし、これまでコンタクト等、あったとしたら、学校や教育委員会とはどのようなコンタクト、また、対応をしてこられましたか？ どうぞ、お知らせください。

上記の状況によって若干、私からのアドバイスも変わりますが、おおまかな方向性について、私たちのとらえ方を伝えたいと思います。

HS、CSに関しては、法的にも、許可を願ってすることではないというのが、私たちの考え方です。ただし、学校、教育委員会を恐れたり、敵視したり、けんか腰になる必要はなく、伝道と同じ思いで、啓蒙をめざし、愛と敬意と忍耐と祈りと勇気を知恵を持って、接せられたらと思います。状況の報告、説明等にいくことが導かれるようであれば、愛と祈りをもって、そのようにされたらというのが、チアとして示されているところです。

教育委員会、学校からの招きが、良心的な思いで、心配に基づいてという気持ちもあったり、単にチャーチ&ホームスクーリング（憲法解釈的、法的な理解も含めて）への情報や理解の不足からくる誤解や不安感的なケースも多いです。そのため、導かれるようであれば、出向いて、客観的に情報提供し、啓蒙の努力をすることで、教育委員会や学校の先生方への役に立てるだろうし、誤解や不安感が減り、そのご家庭のためになるだろうし、後に続くチャーチ&ホームスクーラーや、このムーブメント展開の助ける等、いくつかのメリットが考えられるからです。

もちろん、教育委員会を説得しようすることではなく、また、許認可を哀願する場でもありません。その決断にとって、たとえば、20年後、30年後、子どもたちに、どのような結果が与えられようと、20年後、30年後に、国や教育委員会の方々が責任を取れる性質のものではありません。聖書が言うとおり、子どもたちの教育責任は最終的には親にあり、その実も刈り取るとも、親であるからです。報告と情報提供の場であり、その目的で行き、あとは愛と祈り

をもって毅然として去るという姿勢でいくことを薦めてきました。

私たち、チアとしては、いきなり無視ということではなく、まずある程度の情報提供のプロセスを経る、その上での督促状であれば、それは繭々と受け止め、主の命じる、それぞれの召しに従って、チャーチ&ホームスクーリングが主からの召しとして明確であるならば、繭々と進めるといったプロセスがあった方がいいのではと考えています。でも、個々の状況によると思いますので、まず、状況を知させてください。

>また、上記の「重大な不利益」というのは、高等学校卒業程度認定試験に合格しないと、高卒および大学受験の資格が得られないということくらいと認識しているのですが、他にも何か問題が生じることが想定されますでしょうか？

そうですね。あまり考えられないです。「高認」を受ける必要があるという以外の進学についてのデメリットは、特にチアの方には寄せられていません。

これまで、京都、横浜国立、宇都宮、早稲田、慶應、上智、中央、獨協、玉川、関西芸、ルーテル神学、、ほか、チャーチ&ホームスクーラーたちの進学情報が寄せられていますが、それらに関しては、特に問題ありませんでした。海外への留学や専門学校、神学校等への進学者も多数おられます、それらに関しては、今回書かれてあったという「重大な不利益」はありませんでした。もちろん、進学がどこに導かれていくかは、魂がどこにいくかほど大事ではないことも伝えさせていただきます。

「高認」ですが、これは、しっかり勉強さえしていれば、とても簡単です。チアのメンバーたちでは、繭々と合格者が与えられています。自動車免許みたいな感じだと思います。勉強は必要ですが、かつて私たちが受験した「大学入試」のような落とすための試験ではなく、ニートに終わらせないために資格を与えて、ちゃんと税金を払える国民の育成という目的もある制度ととらえています。だから、きちんと準備すれば、運転免許は基本的に誰でも取れるように、「高認」も、基本的に受けた人は、結果的に、ほぼ全員、受かっています。1回で受からなくても、何回でもできるし、分けて受験できます。だから、これも心配いりま

せん。何をもって、「大学に進学する際の重大な不利益」が生じるのか、具体的に、伺ってみたいなと思いました。

>何か、関連する情報や例があれば教えてください。

関西地方で、これまで何件か、督促状をもらった家族もあり、私に見せてくれた方々もいます。基本的に皆さん、今も継続して励んでおられます。

とりあえず、今日はこの辺で。

最初に書きましたとおり、状況が詳しくわからないこともあります、的外れなところもあるかと思います。お許しください。

また、何かあれば、遠慮なく問い合わせください。

ますますの祝福祈ってます。

■ Aさん／

お返事と情報のご提供ありがとうございました。

ご質問についてですが、入学前の時期に一度、該当の公立小学校を訪問し、校長先生と教頭先生には事情を説明させていただきました。その場は好意的な雰囲気で、特に異論もいただきました。しかし、入学後の時期になってから教育委員会の方より一度電話があり、今回の書面と同様の内容で、通常の学校に通わすように、との連絡を受けました。その後、今回を含めて2回(=年1回のペース)、書面での督促状が届きました。いずれも、教育委員会には特に返事や対応はしておりません。

書面の内容を見る限り、「政令に基づき、立場上督促しないといけないので督促している」だけのように見受けられますので、基本的には、今までと同様に、特に対応する必要ないのではないかと感じております。しかし、先方の出方によっては、いただいた情報も参考にさせていただき、祈りつつ、状況報告など必要な対応を考えていきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

■ 稲葉／

>書面の内容を見る限り、「政令に基づき、立場上督促し



伸びゆくLITのみんなたち！

ないといけないので督促している」だけのように見受けられますので、基本的には、今までと同様に、特に対応する必要ないのではないかと感じました。

ま、そうであれば、それでいいのではないでしょうか。特にそれ以上、エスカレートしたケースは、この10年、チアでは聞いていません（何度か、毎年、季節がくると、訪問や連絡のあるケースぐらいでしょうか）。

白馬とか、コンベンションとか、機会あればぜひお出でください。来られたときには、声かけてください。

祝福を祈ってます。

Bさん 「学校との面談」

■Bさん／

学校には、教頭先生に電話でひととおり説明したのですが、来週に校長先生にもお会いして、同じ事を説明することになりました。教頭先生は文部科学省に問い合わせしているそうですが、守られて、トラブル無く終わることを祈っています。

また、後は教会ですね。私たち夫婦それぞれのセルの方、牧師先生や教会学校の先生など、一部の方はご存じなのですが、その他の方々にはどのようにして説明や証しをしていくのか、よい機会が与えられるように祈っています。

では、また！ 学習会などでお世話になることと思いますが、よろしくお願ひいたします。

チアのスタッフやホームスクーラーの方々に、神様からのたくさんの祝福と恵みがありますように…。

■稲葉／

メール感謝。

文科省への問い合わせも興味深いですね。多分、現行では、違法行為です、と来るかな。でも、憲法解釈では、微妙なところだけね（マガジン3号等、参照）。でも、ポイントは、法律解釈ではないと思いますが。。。Bさんたちは、もう、研究済みですよね。

校長先生のミーティングのあとも、レポートください。ご主人にどうぞ、よろしく。ますますの祝福を祈ってます。

■Bさん／

先日は、メールのお返事で励ましてくださりありがとうございました。

まず、校長先生との面談は、神様の守りの中、スムーズに平和のうちに終了しました。校長先生ともう一人の先生（最初にやりとりした教頭先生はいらっしゃいませんでした）と、こちらは私と娘でした。最初に「どうぞ説明してください。」と言われましたので、聖書に基づいて親が責任を持って教育したいこと、チア・にっぽんのメンバーで

あり定期的に集まりもある事などを、マガジン30号の学習会の写真を見せつつごく簡単に説明したところ、「お母さんの気持ちはそのままお受けしました。ただし立場上、就学義務違反であることはお伝えします」との事でした。

「じゃあ、お母さんがお家にいらっしゃるんですか？」との質問に「はい、そうです」と答えると、ちょっと感心した面持ちをされました（この辺り、先生の本音がうかがえますね）。学校側としては、行事案内や教材紹介などでつながりを保っておきたいご様子で、こちらも夫婦で学籍は置いてもらいたい希望でしたので、『宗教上の理由で不登校』という結果に落ち着きました。もっとも最後に「本校に入学するからには本校の生徒として責任を持って対応させていただきます。」と釘をさされましたが…。

「最初に対応した教頭が、心配してあちこちに電話したのですよ。だから市の教育委員会から直接電話が行くかもしれません、びっくりしないでください」ともお話ししていました。そんな感じで先生方は終始好意的といいますか、こちらを嫌な気分にさせないように、かなり配慮されていました（私はそんなに恐い顔はしていなかったつもりですが…）。子供がいたからかもしれません。文部科学省のお話しさはまったく出されませんでした。チアの事はメモされてましたが。

以上、報告です。それでは、また！ 1月の学習会を楽しみにしています。引き続きチアのお働きの祝福をお祈りしています。よいクリスマスをお過ごしください。

Cさん 「教育委員会」

Cさん「明日、教育委員会なんです。今日のセミナー、良かった！ これから早く帰って、チア・マガジン、コンベンション・パンフ類、教科書、書籍等入ったスーツケース、準備しなきゃと思いましたよ。」

稲葉「それは良かった。やっぱり、まずビジュアルに、 Meyer感を伝えること大事だよね。我が家のチャーチ＆ホームスクーリングは、全国的、世界的な拡がりの中で行っていますって。

そして、理念と祈りで良心と魂に訴える。親が責任を持つっていうのは、教育の基本だし、原点ですよね。もちろん、いろいろな先生方の助けも受けますけれど、と、真理に立つ、威風堂々というか。先方にとって、安心情報になるよね。ところで、Cさん自身も明日、行くんですね。」

Cさん「そのつもりです。」

稲葉「じゃあOKです。Cさんは、司法試験合格してるんだから、それだけで、ミーティング、おわっちゃうという感じだと思うよ。そうでなくても、ご主人が一緒にミーティングに出た方が、やっぱり、うまくいったという報告が多いし。それも安心情報になるんじゃないかなー。」

数日後、Cさんより「うまくいきましたー！ ありがとうございます」

第11・12回（2010春・秋）GLEEM 5ヶ月ホームステイ in カナダ<2010春・秋>

現在、第10回プログラムに参加している井上幹也君と三島小巻さんのカナダ滞在も残すところ1ヶ月を切りました。現地で数ヶ月を過ごした井上君の感想、また今年春のプログラムに参加した工藤光多君のお母様の感想が送られてきましたので、ご紹介します。

みなさんこんにちは、井上幹也です。お元気でしょうか。僕は元気です。日本では僕はぜんそくを持っていたのですが、カナダに来てからは1回もなっていません。やっぱり空気がちがうのでしょうか？

カナダはすばらしいです。日本にはない自然がたくさんあり、動物もたくさんいます。だけど寒いです。

グリームスクールもすばらしいです。クリスチャン教育はとてもよい授業です。神様や聖書を基準に健康のこと、お金のこと、オカルトのこと、性のこと、天国と地獄のこと、いろいろ学んでいます。

韓国の生徒たちは神様が集めた生徒たちです。みんな年下ですが、どうしても年下に思えません。ちょっとした問題もなくはないですが、神様の助けをもらって乗りこえています。

祈ることの大切さを学びました。朝、授業前に祈り、寝る前にはホストファミリーと共に祈ります。この前教わったことは、人は神様に祈り求めるけれど、どうせ与えられ

ないだろうと思いつかうめます。だけど本当に求め、いつも受け取る準備をし、与えられる信じれば、神様は与えてくださいます。

この間は男の子と女の子に分かれて、合宿をしました。夜に一人ずつ性のことについて話し、熱心に祈りました。みんなその時は韓国語を話していたので、僕は理解できませんでしたが、友だちが隣に座って、一生懸命通訳してくれました。とても感謝です。

アクティビティも充実しています。セーリングやカヤック、ゴルフ、乗馬、ジム（体育館）でのスポーツなど、すばらしいプログラムです。

ここに送ってくれた家族、機会をくれたチアのみなさん、だれより神様に感謝しています。神様の祝福がみなさんにありますように。

PS もう一人の日本人の三島小巻さんも元気で頑張っています。

2010年の予定

<春のプログラム>

出発：2010年1月22日予定

帰国：2010年6月22日予定

<秋のプログラム>

出発：2010年8月21日予定

帰国：2011年1月23日予定

GLEEMに参加できたことは、息子にとって本当に憐れみでした。光多は、参加直前まで、主との関係において産みの苦しみを通じて、カナダから帰ってきた彼の言葉によれば、「自分はもしかするとクリスチャンではないかもしれない」という恐れもあったようでした。13歳の時の新生が明確であったにも関わらず、教会で奉仕する機会があればあるほど、もがいていました。

主に造られ、主の良いご計画を預けられている者として、力強い生き方ができるように、彼自身が自分は何者であって、何に属するのかを受け取れるように、主の憐みの中で、主の御前で自分の中身に直面できるようにしてくださいといふのが、私の祈りでした。

結論から申し上げますと、彼はGLEEMに参加することにより、はっきりと主との親密な関係を確立して帰ってきました。自分が主から愛されている、神の子で、神の側に属する者というアイデンティティを獲得したのです。

加えて、私には、GLEEMで学んできてほしいと3年前から明確に祈っていたことが3つありました。

- 1 神様との関係を獲得し、御心を聞けるようになること。
- 2 神様との時間を、英語で持てるようになること。
- 3 コートシップに基づいた結婚を続けているご夫婦を、またその生活を見てくること。

神様は、憐れみ深い方なので、3つの願いに全部答えてくださいました。ハレルヤ、主を賛美します。

GLEEMのスタッフのみなさんや、ホストファミリーの皆さんのが自分を尊重し、認めてくれた、と実感できる体験や、神様との日記、また主との関係に始まり、主との関係で終わる一日の積み重ねと、それら全部を明らかに動機づけるクリスチャン教育があってこそその変化でした。

健康や、時間の管理といった基礎的な項目もありましたが、たとえば、見分けの基礎、判断の根拠、見分ける力の賜物…ただ良い、悪いと分けるのではなく、何が聖書的で何がそうでないかを聖書的根拠と照らし合わせて判断していくこと、また、サタンのクリスチャンへの惑わし、堕落の手口など、生きていくのに最も大切なことを具体的に教えてくださっています。

また、聖書についての考察、聖書的な関係、神の御心を知ること、与えられた賜物（特技や能力ではない）を正しく認識し、用い、訓練し、増し加えること、具体的なアブステナンス＆コートシップの領域の学び…非常に多岐にわたって、わかりやすく、さらに根付くために、土を搔くように教えてくださったようです。

実を結ぶには時間がかかるかもしれません、GLEEMは彼を良い土地に耕してくれました。ただ主の御言葉の真実さゆえに主の御わざに期待します。

心から感謝しつつ・・・

工藤すなほ

2010年チア・にっぽん カレンダー

● L A ゴスペル・シロアム教会礼拝

・2010年1月10日（日）午後3時
(四方幸子 818-599-6921)

●チアにっぽん関東合同学習会トライアル（予定）

・2010年1月25日（月）・2010年6月28日（月）
・2010年3月16日（火）・2010年9月25日（土）
◆国立オリンピック記念青少年総合センター（東京・代々木）

●チア・コンベンション

関西：生駒聖書学院（奈良県生駒市）

5月21日（金）-22日（土）

東京：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京）

5月28日（金）-29日（土）

◆主講師 フィル&スージー・ダウナー夫妻

●チア・サマーキャンプ in 仙台明泉学園

8月12日（木）-14日（土）（予定）

●白馬セミナー2009 ホテル・グリーンプラザ白馬（長野）

11月18（木）-20日（土）（予定）

しおあじ
「塩味」のきかせたホームページを制作しませんか



Chinoshio inc

個人向けホームページから
ビジネスのためのウェブサイト構築まで
伝えたい想いを大切に制作します
You are the salt of the earth, you are the light of the world.

有限会社 地の塩
<http://www.chinoshio.com/>
TEL : 050-3413-1859

ホームページ新規制作・既存のサイトのリニューアル

☆広告募集中！☆

チア・ニュースレター／マガジン／HP等

広告を通して、チアの皆さんとの絆を深め、
チアのミニストリーを支えませんか？ 詳しくは、チア事務局まで。

<チア・メンバー募集！>

家族・教育の聖書への回復をめざすチアの働きを皆さんのがミニストリーの一つとして、応援しませんか。この機会に、ぜひご加入ください！ ご入会申し込みの皆様には、チア・メンバーカードが送付されます。

もしかして、お振込等お忘れの皆様、ぜひ、お申し込み下さい。

メンバーになると、様々な特典があります！ 年2回発行の「チア・マガジン」、チアの書籍、DVDなどが、なんと10%オフ!! このほか、コンベンション、サマーキャンプ、白馬セミナーが、会員割引価格で参加できます。何より、チアを通してイエス様のムーブメントを応援できます。

会費 （1）個人メンバー 年間 5,000円
（2）団体メンバー 年間10,000円

- 「郵便振替」 : 00190-3-35461
チア・にっぽん事務局
- 「銀行」 : 三井東京UFJ銀行
赤羽駅前支店
普通
1746716
ホームスクーリング・ビジョン（株）
- 「クレジット決済」 : www.cheajapan.com